

V 資料

1 調査結果

(1) 事業所調査

問1 貴事業所の概要についてお答えください。

平成30年4月1日時点についてお答えください。(不明な場合は、現時点についてお答えください。)

所在地

上段: 件数、下段: 構成比(%)

事業所数	さいたま市	川越市	熊谷市	川口市	行田市	秩父市	所沢市	飯能市	加須市	本庄市	東松山市	春日部市	狭山市	羽生市	鴻巣市	深谷市	上尾市	草加市	越谷市
775	128	37	22	51	8	13	26	14	11	12	10	30	13	5	13	17	21	21	34
100.0	16.5	4.8	2.8	6.6	1.0	1.7	3.4	1.8	1.4	1.5	1.3	3.9	1.7	0.6	1.7	2.2	2.7	2.7	4.4

事業所数	蕨市	戸田市	入間市	朝霞市	志木市	和光市	新座市	桶川市	久喜市	北本市	八潮市	富士見市	三郷市	蓮田市	坂戸市	幸手市	鶴ヶ島市	日高市	吉川市
8	10	23	7	6	6	18	6	20	8	15	9	12	6	6	9	7	7	7	6
1.0	1.3	3.0	0.9	0.8	0.8	2.3	0.8	2.6	1.0	1.9	1.2	1.5	0.8	0.8	1.2	0.9	0.9	0.9	0.8

事業所数	ふじみ野市	白岡市	伊奈町	三芳町	毛呂山町	越生町	滑川町	嵐山町	小川町	川島町	吉見町	鳩山町	ときがわ町	横瀬町	皆野町	長瀨町	小鹿野町	東秩父村	美里町
12	3	6	9	7	1	4	5	5	2	4	1	2	3	1	-	1	-	-	2
1.5	0.4	0.8	1.2	0.9	0.1	0.5	0.6	0.6	0.3	0.5	0.1	0.3	0.4	0.1	-	0.1	-	-	0.3

事業所数	神川町	上里町	寄居町	富代町	杉戸町	松伏町	無回答
2	1	1	1	4	2	21	
0.3	0.1	0.1	0.1	0.5	0.3	2.7	

経営組織(該当1つに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

事業所数	個人経営	会社企業の法人	その他の法人	無回答
775	222	416	117	20
100.0	28.6	53.7	15.1	2.6

従業員規模(該当1つに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

事業所数	1人未満	1人	2人	5人	10人	30人	50人	100人以上	無回答
775	476	98	94	43	24	10	2	4	24
100.0	61.4	12.6	12.1	5.5	3.1	1.3	0.3	0.5	3.1

従業員のうち正社員（無回答は除く）

40歳以上男性の数 (人)

事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
716	8.5	47.0	0	876

40歳以上女性の数 (人)

事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
716	3.1	18.6	0	468

20歳以上女性の数 (人)

事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
716	7.3	69.0	0	1,793

従業員のうち正社員以外（無回答は除く）

40歳以上男性の数 (人)

事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
716	4.3	46.2	0	1,157

40歳以上女性の数 (人)

事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
716	10.2	118.6	0	2,324

20歳以上女性の数 (人)

事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
716	12.2	135.0	0	2,801

事業所の主たる業種（該当1つに○）

上段：件数、下段：構成比（%）

事業所数	農林漁業・鉱業	建設業	製造業	給電・水道業	電気・ガス・熱供給	情報通信業	運輸業・郵便業	卸売業・小売業	金融業・保険業	業	不動産業・物品賃貸業	学術研究・専門・技術サービス業	宿泊業・飲食サービス業	生活関連サービス業・娯楽業	教育・学習支援業	医療・福祉	複合サービス業	サービス業（ほかに分類されないもの）	無回答
775	4	92	104	17	5	21	97	14	44	23	47	10	21	124	8	133	11		
100.0	0.5	11.9	13.4	2.2	0.6	2.7	12.5	1.8	5.7	3.0	6.1	1.3	2.7	16.0	1.0	17.2	1.4		

加入している医療保険の種類（該当1つに○）

上段：件数、下段：構成比（%）

事業所数	国民健康保険（市町）	国民健康保険組合	健康保険（協会けんぽ）	全国健康保険協会（単一健康保険）	組合健康保険（総合健康）	組合健康保険（健康）	組合健康保険（健康）	その他	無回答
775	216	46	362	53	38	19	22	19	
100.0	27.9	5.9	46.7	6.8	4.9	2.5	2.8	2.5	

問2 貴事業所のがん検診の実施状況についてお答えください。

(1) 検診を受診できる従業員の範囲（該当すべてに○）

上段：件数、下段：構成比（%）

事業所数	正社員	正社員以外	正社員の家族	その他	いかなる検診は実施して	無回答
775	363	196	87	18	337	31
100.0	46.8	25.3	11.2	2.3	43.5	4.0

(1)で「正社員以外」に○をつけた方

受診できる正社員以外の従業員にすべて○をつけてください。

上段：件数、下段：構成比（%）

事業所数	契約社員	嘱託	パートタイマー	アルバイト	その他	無回答
196	73	68	126	35	25	9
100.0	37.2	34.7	64.3	17.9	12.8	4.6

(2)実施状況(各がん検診について、該当1つに○)

上段:件数、下段:構成比(%)

	事業所数	事業主が実施	医療保険者が実施 (または共同実施)	実施していない	無回答
正社員	407	141	126	47	93
胃がん	100.0	34.6	31.0	11.5	22.9
大腸がん	407	130	126	49	102
肺がん	100.0	31.9	31.0	12.0	25.1
乳がん	407	130	113	53	111
子宮頸がん	100.0	31.9	27.8	13.0	27.3
正社員以外	407	47	107	117	136
胃がん	100.0	11.5	26.3	28.7	33.4
大腸がん	407	51	107	111	138
肺がん	100.0	12.5	26.3	27.3	33.9
乳がん	407	67	64	73	203
子宮頸がん	100.0	16.5	15.7	17.9	49.9
正社員以外	407	66	68	71	202
胃がん	100.0	16.2	16.7	17.4	49.6
大腸がん	407	71	59	72	205
肺がん	100.0	17.4	14.5	17.7	50.4
乳がん	407	25	68	92	222
子宮頸がん	100.0	6.1	16.7	22.6	54.5
正社員以外	407	24	67	93	223
胃がん	100.0	5.9	16.5	22.9	54.8

①貴事業所で実施しているがん検診の状況についてお答えください。

(3)実施方法(各がん検診について、該当1つに○)

上段:件数、下段:構成比(%)

	事業所数	がん検診単独実施	他の健康診断等と同	無回答
正社員	267	28	224	15
胃がん	100.0	10.5	83.9	5.6
大腸がん	256	29	210	17
肺がん	100.0	11.3	82.0	6.6
乳がん	243	24	209	10
子宮頸がん	100.0	9.9	86.0	4.1
正社員以外	154	29	106	19
胃がん	100.0	18.8	68.8	12.3
大腸がん	158	25	116	17
肺がん	100.0	15.8	73.4	10.8
正社員以外	131	8	118	5
胃がん	100.0	6.1	90.1	3.8
大腸がん	134	9	118	7
肺がん	100.0	6.7	88.1	5.2
乳がん	130	7	117	6
子宮頸がん	100.0	5.4	90.0	4.6
正社員以外	93	16	63	14
胃がん	100.0	17.2	67.7	15.1
大腸がん	91	13	67	11
肺がん	100.0	14.3	73.6	12.1

(4) 費用負担の状況(各がん検診について、該当1つに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

	事業所数	受診者自己負担なし	療一部受診者負担(医療保険者や事業所か)	全額受診者負担	無回答
正社員	267	169	66	22	10
胃がん	100.0	63.3	24.7	8.2	3.7
大腸がん	256	156	65	27	8
肺がん	100.0	60.9	25.4	10.5	3.1
乳がん	243	164	53	20	6
子宮頸がん	100.0	67.5	21.8	8.2	2.5
正社員以外	154	79	48	19	8
胃がん	100.0	51.3	31.2	12.3	5.2
大腸がん	158	84	44	22	8
肺がん	100.0	53.2	27.8	13.9	5.1
乳がん	131	94	26	9	2
子宮頸がん	100.0	71.8	19.8	6.9	1.5
正社員	134	94	25	12	3
胃がん	100.0	70.1	18.7	9.0	2.2
大腸がん	130	99	18	8	5
肺がん	100.0	76.2	13.8	6.2	3.8
乳がん	93	48	28	11	6
子宮頸がん	100.0	51.6	30.1	11.8	6.5
正社員	91	49	26	12	4
胃がん	100.0	53.8	28.6	13.2	4.4

(5) 受診時間の取扱い(各がん検診について、該当1つに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

	事業所数	勤務時間内	勤務時間外	休日	無回答
正社員	267	186	36	36	9
胃がん	100.0	69.7	13.5	13.5	3.4
大腸がん	256	180	34	33	9
肺がん	100.0	70.3	13.3	12.9	3.5
乳がん	243	174	30	32	7
子宮頸がん	100.0	71.6	12.3	13.2	2.9
正社員以外	154	89	27	24	14
胃がん	100.0	57.8	17.5	15.6	9.1
大腸がん	158	98	27	19	14
肺がん	100.0	62.0	17.1	12.0	8.9
乳がん	131	90	19	19	3
子宮頸がん	100.0	68.7	14.5	14.5	2.3
正社員	134	94	17	19	4
胃がん	100.0	70.1	12.7	14.2	3.0
大腸がん	130	96	15	15	4
肺がん	100.0	73.8	11.5	11.5	3.1
乳がん	93	46	15	20	12
子宮頸がん	100.0	49.5	16.1	21.5	12.9
正社員	91	52	15	14	10
胃がん	100.0	57.1	16.5	15.4	11.0

②貴事業所で実施していないがん検診の状況についてお答えください。

(6) がん検診を実施していない理由(各がんについて、該当すべてに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

	事業所数	い法律の義務付けがな	足予算・人員・設備不	を感しない	事業所で行う必要性	他の主体で既に実施している	い施すべきかわからな	検診をどのよう	特に理由はない	その他	無回答
正社員	47	7	8	1	3	2	17	5	5		
胃がん	100.0	14.9	17.0	2.1	6.4	4.3	36.2	10.6	10.6		
大腸がん	49	16	5	2	1	3	15	5	2		
肺がん	100.0	32.7	10.2	4.1	2.0	6.1	30.6	10.2	4.1		
乳がん	53	11	8	4	3	2	16	6	3		
子宮頸がん	100.0	20.8	15.1	7.5	5.7	3.8	30.2	11.3	5.7		
正社員以外	117	20	13	5	9	3	34	25	8		
胃がん	100.0	17.1	11.1	4.3	7.7	2.6	29.1	21.4	6.8		
大腸がん	111	20	9	5	9	2	32	26	8		
肺がん	100.0	18.0	8.1	4.5	8.1	1.8	28.8	23.4	7.2		
乳がん	73	12	13	4	8	-	16	7	14		
子宮頸がん	100.0	16.4	17.8	5.5	11.0	-	21.9	9.6	19.2		
正社員以外	71	16	11	4	6	1	14	8	12		
胃がん	100.0	22.5	15.5	5.6	8.5	1.4	19.7	11.3	16.9		
大腸がん	72	13	11	5	6	-	16	9	13		
肺がん	100.0	18.1	15.3	6.9	8.3	-	22.2	12.5	18.1		
乳がん	92	20	19	3	8	-	20	9	13		
子宮頸がん	100.0	21.7	20.7	3.3	8.7	-	21.7	9.8	14.1		
正社員以外	93	20	16	4	8	-	20	12	13		
子宮頸がん	100.0	21.5	17.2	4.3	8.6	-	21.5	12.9	14.0		

(7) 他の機会でのがん検診受診を促していますか(該当すべてに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

事業所数	てん検町市利人その他	い検町市利人その他	の個人用での勧め	行っていない	無回答
173	72	36	9	65	8
100.0	41.6	20.8	5.2	37.6	4.6

問3 貴事業所で実施した各がん検診の検査実施方法及び実施状況についてお答えください。

(実施していないがん検診については、回答不要です。)

1. 胃がん検診

(1) 検診検査方法

正社員		上段: 件数、下段: 構成比(%)						
事業所数	胃X線検査	胃内視鏡検査	ペプシノゲン検査	ヘリコバクターピロリ菌抗体検査	検診(ABC)	その他	無回答	
267	198	84	26	40	20	5	11	
100.0	74.2	31.5	9.7	15.0	7.5	1.9	4.1	

正社員以外		上段: 件数、下段: 構成比(%)						
事業所数	胃X線検査	胃内視鏡検査	ペプシノゲン検査	ヘリコバクターピロリ菌抗体検査	検診(ABC)	その他	無回答	
131	103	36	17	17	15	4	3	
100.0	78.6	27.5	13.0	13.0	11.5	3.1	2.3	

(1) で「胃X線検査」または「胃内視鏡検査」に○をつけた方は、以下の設問にお答えください。

(2) 受診対象者の決め方 対象年齢(該当1つに○)

正社員		上段: 件数、下段: 構成比(%)			
事業所数	35歳以上	40歳以上	その他の年齢基準	無回答	
231	121	46	20	44	
100.0	52.4	19.9	8.7	19.0	

正社員以外		上段: 件数、下段: 構成比(%)			
事業所数	35歳以上	40歳以上	その他の年齢基準	無回答	
111	76	11	4	20	
100.0	68.5	9.9	3.6	18.0	

その他の年齢基準(下限年齢)

正社員		上段:件数、下段:構成比(%)					
事業所数	30歳未満	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳以上	無回答
	4	9	4	4	9	14	-
20	2	4	-	-	-	14	-
100.0	10.0	20.0	-	-	-	70.0	-

正社員以外		上段:件数、下段:構成比(%)					
事業所数	30歳未満	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳以上	無回答
	4	4	-	-	-	-	-
4	-	4	-	-	-	-	-
100.0	-	100.0	-	-	-	-	-

その他の年齢基準(上限年齢)

正社員		上段:件数、下段:構成比(%)					
事業所数	60歳未満	60歳	65歳	70歳	75歳	80歳以上	無回答
	6	9	4	7	9	8	-
20	2	1	2	2	-	-	13
100.0	10.0	5.0	10.0	10.0	-	-	65.0

正社員以外		上段:件数、下段:構成比(%)					
事業所数	60歳未満	60歳	65歳	70歳	75歳	80歳以上	無回答
	6	9	4	7	9	8	-
4	-	1	-	-	-	-	3
100.0	-	25.0	-	-	-	-	75.0

(3)対象者数(無回答は除く)

正社員 (人)				
事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
198	33.2	185.6	1	2432

正社員以外 (人)				
事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
89	15.5	30.5	0	176

(4)受診者数(無回答は除く)

正社員 (人)				
事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
135	18.8	110.5	0	1279

正社員以外 (人)				
事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
55	7.3	11.0	0	64

受診者数(40歳以上男性)(無回答は除く)

正社員 (人)				
事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
155	17.3	100.8	0	1,066

正社員以外 (人)				
事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
42	9.8	36.3	0	236

受診者数(40歳以上女性)(無回答は除く)

正社員 (人)				
事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
120	6.2	35.3	0	385

正社員以外 (人)				
事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
56	17.8	96.2	0	728

2. 大腸がん検診

(1) 検診検査方法

正社員					上段: 件数、下段: 構成比(%)				
事業所数	便潜血検査	大腸内視鏡検査	その他	無回答					
256	245	20	1	8	100.0	95.7	7.8	0.4	3.1

正社員以外					上段: 件数、下段: 構成比(%)				
事業所数	便潜血検査	大腸内視鏡検査	その他	無回答					
134	129	3	1	5	100.0	96.3	2.2	0.7	3.7

(1) で「便潜血検査」に○をつけた方は、以下の設問にお答えください。

(2) 受診対象者の決め方 対象年齢(該当1つに○)

正社員					上段: 件数、下段: 構成比(%)				
事業所数	35歳以上	40歳以上	その他の年齢基準	無回答					
245	115	37	25	68	100.0	46.9	15.1	10.2	27.8

正社員以外					上段: 件数、下段: 構成比(%)				
事業所数	35歳以上	40歳以上	その他の年齢基準	無回答					
129	69	10	5	45	100.0	53.5	7.8	3.9	34.9

その他の年齢基準(下限年齢)

正社員								上段: 件数、下段: 構成比(%)									
事業所数	30歳未満	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳以上	無回答										
25	4	3	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
100.0	16.0	12.0	-	-	-	-	72.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

正社員以外								上段: 件数、下段: 構成比(%)									
事業所数	30歳未満	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳以上	無回答										
5	1	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
100.0	20.0	60.0	-	-	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

その他の年齢基準(上限年齢)

正社員								上段: 件数、下段: 構成比(%)									
事業所数	60歳未満	65歳	70歳	75歳	80歳	85歳以上	無回答										
25	3	2	3	2	-	1	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
100.0	12.0	8.0	12.0	8.0	-	4.0	56.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

正社員以外								上段: 件数、下段: 構成比(%)									
事業所数	60歳未満	65歳	70歳	75歳	80歳	85歳以上	無回答										
5	-	1	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
100.0	-	20.0	-	-	-	-	80.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(3) 対象者数(無回答は除く)

正社員					(人)				
事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値					
210	22.8	72.5	1	886					

正社員以外					(人)				
事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値					
103	15.5	32.9	0	200					

(4) 受診者数(無回答は除く)

正社員					(人)				
事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値					
149	10.6	21.3	0	185					

正社員以外					(人)				
事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値					
61	6.3	10.5	0	64					

受診者数(40歳以上男性)(無回答は除く)

正社員 (人)				
事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
161	11.9	63.9	0	794

正社員以外 (人)				
事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
43	12.2	49.7	0	329

受診者数(40歳以上女性)(無回答は除く)

正社員 (人)				
事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
133	6.2	38.6	0	447

正社員以外 (人)				
事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
60	21.2	131.1	0	1,026

3. 肺がん検診

(1) 検診検査方法

正社員 上段: 件数、下段: 構成比(%)					
事業所数	胸部X線検査	喀痰細胞診	胸部CT検査	その他	無回答
243	231	11	7	3	7
100.0	95.1	4.5	2.9	1.2	2.9

正社員以外 上段: 件数、下段: 構成比(%)					
事業所数	胸部X線検査	喀痰細胞診	胸部CT検査	その他	無回答
130	123	6	5	2	4
100.0	94.6	4.6	3.8	1.5	3.1

(1)で「胸部X線検査」に○をつけた方は、以下の設問にお答えください。

(2) 受診対象者の決め方 対象年齢(該当1つに○)

正社員 上段: 件数、下段: 構成比(%)				
事業所数	35歳以上	40歳以上	その他の年齢基準	無回答
231	79	33	26	93
100.0	34.2	14.3	11.3	40.3

正社員以外 上段: 件数、下段: 構成比(%)				
事業所数	35歳以上	40歳以上	その他の年齢基準	無回答
123	48	5	10	60
100.0	39.0	4.1	8.1	48.8

その他の年齢基準(下限年齢)

正社員 上段: 件数、下段: 構成比(%)								
事業所数	30歳未満	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳以上	無回答
26	12	3	-	-	-	-	11	-
100.0	46.2	11.5	-	-	-	-	42.3	-

正社員以外 上段: 件数、下段: 構成比(%)								
事業所数	30歳未満	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳以上	無回答
10	7	2	-	-	-	-	1	-
100.0	70.0	20.0	-	-	-	-	10.0	-

その他の年齢基準(上限年齢)

正社員 上段: 件数、下段: 構成比(%)							
事業所数	60歳未満	65歳	70歳	75歳	80歳以上	無回答	
26	1	2	4	2	-	16	
100.0	3.8	7.7	15.4	7.7	-	61.5	

正社員以外 上段: 件数、下段: 構成比(%)							
事業所数	60歳未満	65歳	70歳	75歳	80歳以上	無回答	
10	-	1	1	-	-	8	
100.0	-	10.0	10.0	-	-	80.0	

(3) 対象者数(無回答は除く)

正社員 (人)				
事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
198	26.5	106.1	1	1,336

正社員以外 (人)				
事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
99	66.2	462.0	0	4,604

(4) 受診者数(無回答は除く)

正社員 (人)				
事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
149	17.2	49.4	0	503

正社員以外 (人)				
事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
66	17.3	62.3	0	503

受診者数(40歳以上男性)(無回答は除く)

正社員 (人)				
事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
156	13.0	68.2	0	829

受診者数(40歳以上男性)(無回答は除く)

正社員以外 (人)				
事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
46	11.9	49.1	0	336

受診者数(40歳以上女性)(無回答は除く)

正社員 (人)				
事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
124	7.2	43.3	0	484

受診者数(40歳以上女性)(無回答は除く)

正社員以外 (人)				
事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
60	23.5	137.8	0	1,078

4. 乳がん検診

(1) 検診検査方法

正社員 上段: 件数、下段: 構成比(%)					
事業所数	マンモグラフィ検査	視触診検査	乳房超音波検査(エ)	その他	無回答
154	117	43	57	6	22
100.0	76.0	27.9	37.0	3.9	14.3

正社員以外 上段: 件数、下段: 構成比(%)					
事業所数	マンモグラフィ検査	視触診検査	乳房超音波検査(エ)	その他	無回答
93	65	26	41	3	18
100.0	69.9	28.0	44.1	3.2	19.4

(1) で「マンモグラフィ検査」に○をつけた方は、以下の設問にお答えください。

(2) 受診対象者の決め方 対象年齢(該当1つに○)

正社員 上段: 件数、下段: 構成比(%)				
事業所数	35歳以上	40歳以上	その他の年齢基準	無回答
117	39	36	10	32
100.0	33.3	30.8	8.5	27.4

正社員以外 上段: 件数、下段: 構成比(%)				
事業所数	35歳以上	40歳以上	その他の年齢基準	無回答
65	18	20	4	23
100.0	27.7	30.8	6.2	35.4

その他の年齢基準(下限年齢)

正社員								上段: 件数、下段: 構成比(%)		
事業所数	30歳未満	30歳	35歳	39歳	44歳	49歳	54歳以上	無回答		
	10	2	-	-	-	-	8	-		
	100.0	20.0	-	-	-	-	80.0	-		

正社員以外								上段: 件数、下段: 構成比(%)		
事業所数	30歳未満	30歳	35歳	39歳	44歳	49歳	54歳以上	無回答		
	4	2	1	-	-	-	1	-		
	100.0	50.0	25.0	-	-	-	25.0	-		

その他の年齢基準(上限年齢)

正社員								上段: 件数、下段: 構成比(%)		
事業所数	60歳未満	65歳	69歳	74歳	79歳	84歳以上	無回答			
	10	-	-	1	-	1	-	8		
	100.0	-	-	10.0	-	10.0	-	80.0		

正社員以外								上段: 件数、下段: 構成比(%)		
事業所数	60歳未満	65歳	69歳	74歳	79歳	84歳以上	無回答			
	4	1	-	-	-	-	-	3		
	100.0	25.0	-	-	-	-	-	75.0		

(3) 対象者数(無回答は除く)

正社員 (人)				
事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
100	6.8	21.3	0	200

正社員以外 (人)				
事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
54	9.4	28.7	0	200

(4) 受診者数(無回答は除く)

正社員 (人)				
事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
68	3.4	7.7	0	51

正社員以外 (人)				
事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
34	2.4	4.6	0	25

受診者数(40歳以上女性)(無回答は除く) 正社員 (人)				
事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
73	7.6	43.3	0	371

受診者数(40歳以上女性)(無回答は除く) 正社員以外 (人)				
事業所数	平均	標準偏差	最小値	最大値
35	24.2	128.5	0	773

5. 子宮頸がん検診

(1) 検診検査方法

正社員							上段: 件数、下段: 構成比(%)		
事業所数	細胞診(医師による)	細胞診(自己採取)	H P V検査(医師による)	H P V検査(自己採取)	その他	無回答			
158	115	17	6	3	11	26			
100.0	72.8	10.8	3.8	1.9	7.0	16.5			

正社員以外							上段: 件数、下段: 構成比(%)		
事業所数	細胞診(医師による)	細胞診(自己採取)	H P V検査(医師による)	H P V検査(自己採取)	その他	無回答			
91	62	16	4	2	7	16			
100.0	68.1	17.6	4.4	2.2	7.7	17.6			

(1)で「細胞診(医師による採取)」に○をつけた方は、以下の設問にお答えください。

(2)受診対象者の決め方 対象年齢(該当1つに○)

事業所数	上段:件数、下段:構成比(%)			
	20歳以上	40歳以上	その他の年齢基準	無回答
115	29	36	18	32
100.0	25.2	31.3	15.7	27.8

事業所数	上段:件数、下段:構成比(%)			
	20歳以上	40歳以上	その他の年齢基準	無回答
62	16	10	11	25
100.0	25.8	16.1	17.7	40.3

その他の年齢基準(下限年齢)

事業所数	上段:件数、下段:構成比(%)						
	30歳未満	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳以上	無回答
18	1	-	12	-	-	5	-
100.0	5.6	-	66.7	-	-	27.8	-

事業所数	上段:件数、下段:構成比(%)						
	30歳未満	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳以上	無回答
11	2	-	9	-	-	-	-
100.0	18.2	-	81.8	-	-	-	-

その他の年齢基準(上限年齢)

事業所数	上段:件数、下段:構成比(%)						
	60歳未満	60歳	65歳	70歳	75歳	80歳以上	無回答
18	-	-	2	5	1	-	10
100.0	-	-	11.1	27.8	5.6	-	55.6

事業所数	上段:件数、下段:構成比(%)						
	60歳未満	60歳	65歳	70歳	75歳	80歳以上	無回答
11	-	-	1	5	-	-	5
100.0	-	-	9.1	45.5	-	-	45.5

(3)対象者数(無回答は除く)

事業所数	正社員 (人)			
	平均	標準偏差	最小値	最大値
97	7.0	21.3	0	200

事業所数	正社員以外 (人)			
	平均	標準偏差	最小値	最大値
54	9.6	28.9	0	200

(4)受診者数(無回答は除く)

事業所数	正社員 (人)			
	平均	標準偏差	最小値	最大値
71	2.8	6.2	0	49

事業所数	正社員以外 (人)			
	平均	標準偏差	最小値	最大値
33	2.2	4.0	0	20

事業所数	受診者数(20歳以上女性)(無回答は除く) 正社員 (人)			
	平均	標準偏差	最小値	最大値
72	10.6	65.7	0	562

事業所数	受診者数(20歳以上女性)(無回答は除く) 正社員以外 (人)			
	平均	標準偏差	最小値	最大値
33	23.9	121.2	0	709

受診率(対象者数・受診者数の総和から算出、それぞれの無回答は除く)

	事業所数	受診率(%)	対象者数(人)	受診者数(人)
胃がん	正社員	133	66.9	3,788
	正社員以外	48	75.3	535
大腸がん	正社員	146	77.0	2,043
	正社員以外	55	60.0	645
肺がん	正社員	147	98.0	2,587
	正社員以外	61	93.2	1,226
乳がん	正社員	62	47.5	482
	正社員以外	28	27.1	288
子宮頸がん	正社員	66	41.5	484
	正社員以外	27	22.2	320

問4 貴事業所のがん検診の周知についてお答えください。

(1) がん検診の周知はどのように行っていますか(該当すべてに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

事業所数	インターネットやポータルサイトなどを通じて周知	紙媒体(チラシ、パンフレット、新聞、雑誌など)を通じて周知	事業所が直接対象者に知らせる(メール、手紙など)	健康診断の直前、直後に知らせる	医師が直接対象者に知らせる	共同で実施している	医療保険から周知している	検診機関が直接対象者に知らせる	その他	行っていない	無回答
407	63	75	5	69	49	28	82	68			
100.0	15.5	18.4	1.2	17.0	12.0	6.9	20.1	16.7			

問5 貴事業所のがん検診一次検診結果の把握状況についてお答えください。

(1) がん検診の個人ごとの結果について把握していますか(該当1つに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

事業所数	すべての受診者の検診結果を把握している	一部の受診者の検診結果を把握している	把握していない	無回答
407	204	49	81	73
100.0	50.1	12.0	19.9	17.9

(1)で「すべての受診者の検診結果を把握している」、「一部の受診者の検診結果を把握している」に○をつけた方

(2) がん検診の個人ごとの結果はどのように把握していますか(該当すべてに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

事業所数	がん検診の提供を受けている	共同で実施している	医療保険から提供している	従業者(受診者)から提供を受けている	その他	無回答
253	136	41	97	5	2	
100.0	53.8	16.2	38.3	2.0	0.8	

(1)で「把握していない」に○をつけた方

(3) がん検診の個人ごとの結果を把握していない理由を教えてください(該当すべてに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

事業所数	検診対象者数や受診率を把握できない	検診結果は個人情報	制・時・場所・体	把握するだけの体	希望者のみ、結果を把握する必要があるため	がん検診は法定検診ではないため	その他	無回答
81	3	50	12	18	7	6	5	
100.0	3.7	61.7	14.8	22.2	8.6	7.4	6.2	

問6 貴事業所のがん検診において、精密検査が必要となった方(要精検者)の把握状況についてお答えください。

(1)がん検診の要精検者を把握していますか(該当1つに○)

事業所数	すべてを把握している受診者について	一部の受診者について把握している	把握していない	無回答
407	191	41	83	92
100.0	46.9	10.1	20.4	22.6

(1)で「すべての受診者について把握している」、「一部の受診者について把握している」に○をつけた方

(2)がん検診の要精検者をどのように把握していますか(該当すべてに○)

上段:件数、下段:構成比(%)

事業所数	がん検診の情報提供を行う受け関	共同で実施している情報提供	医療保険者から提供している情報	従業者(受診者)への申告	その他	無回答
232	121	39	93	7	-	-
100.0	52.2	16.8	40.1	3.0	-	-

(1)で「把握していない」を選択された方

(3)がん検診の要精検者を把握していない理由をお答えください(該当すべてに○)

上段:件数、下段:構成比(%)

事業所数	検診の結果は個人情報	把握するだけの体制	希望者のみ検査結果を把握	がん検診は法定検査ではないため把握する必要がな	その他	無回答
83	49	12	26	8	5	4
100.0	59.0	14.5	31.3	9.6	6.0	4.8

問7 貴事業所においてがん検診の要精検者に対して受診を促す取組の状況についてお答えください。

(1)要精検者に対し、検査結果通知のほかに精密検査の受診を促す取組を行っていますか。(各がんについて、該当1つに○)

上段:件数、下段:構成比(%)

	事業所数	行っている	行っていない	無回答
正社員	267	144	35	88
胃がん	100.0	53.9	13.1	33.0
	256	137	35	84
大腸がん	100.0	53.5	13.7	32.8
	243	137	32	74
肺がん	100.0	56.4	13.2	30.5
	154	77	22	55
乳がん	100.0	50.0	14.3	35.7
	158	73	24	61
子宮頸がん	100.0	46.2	15.2	38.6
正社員以外	131	76	22	33
胃がん	100.0	58.0	16.8	25.2
	134	73	22	39
大腸がん	100.0	54.5	16.4	29.1
	130	74	21	35
肺がん	100.0	56.9	16.2	26.9
	93	45	15	33
乳がん	100.0	48.4	16.1	35.5
	91	44	17	30
子宮頸がん	100.0	48.4	18.7	33.0

- (1)のがん検診のいずれかで「行っている」に○をつけた方
 (2)要精検者への精密検査の受診勧奨の方法を教えてください(該当すべてに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

事業所数	インターネットなどを通じて周知	事業所がポスターや広報、インストラクターなどで、対象者個人に対して通知	紙などで、対象者や手紙に直接通知	事業所がメールや手紙に直接通知	健康保険者が直接通知	医療保険者から周知	検診機関が直接通知	その他	無回答
169	16	61	20	20	66	9	8		
100.0	9.5	36.1	11.8	11.8	39.1	5.3	4.7		

問8 貴事業所で実施しているがん検診の受診者を増やす取組についてお答えください。

- (1)がん検診の受診者を増やす取組を実施していますか(該当1つに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

事業所数	実施している	実施していない	無回答
407	170	154	83
100.0	41.8	37.8	20.4

- (1)で「実施している」に○をつけた方

- (2)実施しているがん検診の受診者を増やす取組について教えてください。(該当すべてに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

事業所数	受診費用の補助	検診を実施する近隣の医療機関との連携	受診時間や就労扱いとするなど、がん検診を受けやすい勤務環境づくり	申込方法の簡素化など、検査受診手続きの利便性向上	ケイシーシオンによる受診勧奨	上司から部下への受診勧奨	衛生管理者など保健事業を担当するスタッフからの受診勧奨	手紙や電子メールなどによる受診勧奨	動員や情報提供	広報紙やホームページ等を使った従業員全体への受診勧奨	事業所内でのがん検診に関する勉強会や講演会、セミナーの開催	県や市町村が作成したがん検診のチラシやパンフレット等による情報提供	特等(ホイントプログラムや特典等)	その他	無回答
170	119	25	73	22	41	14	23	15	2	16	3	7	1		
100.0	70.0	14.7	42.9	12.9	24.1	8.2	13.5	8.8	1.2	9.4	1.8	4.1	0.6		

- (2) 実施しているがん検診の受診者を増やす取組のうち最も効果があると思われるものに1つ◎をつけてください

上段: 件数、下段: 構成比(%)

事業所数	受診費用の補助	検診を実施する近隣の医療機関との連携	受診時間や就労扱いとするなど、がん検診を受けやすい勤務環境づくり	申込方法の簡素化など、検査受診手続きの利便性向上	ケイシーシオンによる受診勧奨	上司から部下への受診勧奨	衛生管理者など保健事業を担当するスタッフからの受診勧奨	手紙や電子メールなどによる受診勧奨	動員や情報提供	広報紙やホームページ等を使った従業員全体への受診勧奨	事業所内でのがん検診に関する勉強会や講演会、セミナーの開催	県や市町村が作成したがん検診のチラシやパンフレット等による情報提供	特等(ホイントプログラムや特典等)	その他	無回答
170	54	2	8	1	12	2	3	-	-	2	-	-	-	-	86
100.0	31.8	1.2	4.7	0.6	7.1	1.2	1.8	-	-	1.2	-	-	-	-	50.6

問9 貴事業所のがん患者への支援の取組についてお答えください。

- (1)貴事業所のがん患者への支援の取組についてお答えください(該当すべてに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

事業所数	度私傷病休暇・休暇制	で半日単位・時間単位	ス時差出勤・フレック	宅勤務制度	リハビリ	短時間勤務制度	本人の申し出に	障の制度	事業所または医療保	その他	行っていない	無回答
775	153	116	58	11	43	67	135	64	48	381	73	
100.0	19.7	15.0	7.5	1.4	5.5	8.6	17.4	8.3	6.2	49.2	9.4	

問10 がん検診に関する県や市町村に対する要望についてお答えください。

(1) がん検診に関する県や市町村に対する要望についてお答えください(該当すべてに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

事業所数	ほしい	がん検診の受診を推進してほしい	がん検診実施の重要性を啓蒙してほしい	がん検診実施の重要性を啓蒙し、提供してほしい	がん検診実施の重要性を啓蒙し、提供してほしい	がん検診実施の重要性を啓蒙し、提供してほしい	がん検診実施の重要性を啓蒙し、提供してほしい	がん検診実施の重要性を啓蒙し、提供してほしい	がん検診実施の重要性を啓蒙し、提供してほしい	その他	要望は特にな	無回答
775	138	45	85	94	353	13	58	16	247	49		
100.0	17.8	5.8	11.0	12.1	45.5	1.7	7.5	2.1	31.9	6.3		

問11 埼玉県のがん検診受診率についてお答えください。

(1) 埼玉県のがん検診受診率は全国平均を下回っています。特に40歳代男性が低い傾向にあります。このことについてどのように感じるかお答えください。

(該当1つに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

事業所数	実感があ	いそのよ	その他	無回答
775	245	427	40	63
100.0	31.6	55.1	5.2	8.1

(2) 埼玉県で40歳代男性のがん検診受診率が低い理由についてお答えください。(該当すべてに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

事業所数	時間がとれない	費用がかかる	検査等に不安がある	毎年受ける必要性を感じない	健康状態に自信がない	医療機関を受診でき	心配な時はいつでも	結果が不安なため、	めんどう	その他	無回答
775	460	281	72	95	162	128	80	241	31	60	
100.0	59.4	36.3	9.3	12.3	20.9	16.5	10.3	31.1	4.0	7.7	

(2) 埼玉県で40歳代男性のがん検診受診率が低い理由のうち最も大きな理由と思われるものに1つ◎をつけてください。

上段: 件数、下段: 構成比(%)

事業所数	時間がとれない	費用がかかる	検査等に不安がある	毎年受ける必要性を感じない	健康状態に自信がない	医療機関を受診でき	心配な時はいつでも	結果が不安なため、	めんどう	その他	無回答
775	188	52	4	14	44	28	9	68	5	363	
100.0	24.3	6.7	0.5	1.8	5.7	3.6	1.2	8.8	0.6	46.8	

(2) 医療保険者調査

問1 貴保険者の概要についてお答えください。

平成30年4月1日時点についてお答えください。(不明な場合は、現時点についてお答えください。)

医療保険者の種類(該当1つに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

医療保険者数	国民健康保険組合	国民健康保険(協会けんぽ)	全国健康保険協会	共済組合	組合健康保険(単一)	組合健康保険(総合)	組合健康保険(連合)	無回答
34	6	1	4	16	6	1	-	
100.0	17.6	2.9	11.8	47.1	17.6	2.9	-	

加入事業所数

上段: 件数、下段: 構成比(%)

医療保険者数	1	2	3	4	5	無回答
34	11	8	2	2	4	7
100.0	32.4	23.5	5.9	5.9	11.8	20.6

被保険者規模(該当1つに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

医療保険者数	1人未満	1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	無回答
34	-	-	-	-	-	4	30	-
100.0	-	-	-	-	-	11.8	88.2	-

40歳以上男性の数(無回答は除く)

被保険者	平均	標準偏差	最小値	最大値
医療保険者数	14,750.3	59,070.9	319	351,969

被扶養者	平均	標準偏差	最小値	最大値
医療保険者数	769.8	2,993.4	0	16,664

40歳以上女性の数(無回答は除く)

被保険者	平均	標準偏差	最小値	最大値
医療保険者数	7,682.0	32,873.7	0	195,465

被扶養者	平均	標準偏差	最小値	最大値
医療保険者数	5,943.7	24,393.7	0	145,595

20歳以上女性の数(無回答は除く)

被保険者	平均	標準偏差	最小値	最大値
医療保険者数	12,348.9	50,232.5	0	298,351

被扶養者	平均	標準偏差	最小値	最大値
全体	8,888.7	36,450.0	0	217,528

加入事業所の主たる業種(該当すべてに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

医療 保険者 数	農 林 漁 業 ・ 鉱 業	建 設 業	製 造 業	給 電 ・ 水 道 業 ・ ガ ス ・ 熱 供	情 報 通 信 業	運 輸 業 ・ 郵 便 業	卸 売 業 ・ 小 売 業	金 融 業 ・ 保 険 業	業 不 動 産 業 ・ 物 品 賃 貸	学 術 研 究 ・ 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	宿 泊 業 ・ 飲 食 サ ー ビ ス 業	生 活 関 連 サ ー ビ ス 業 ・ 娯 楽 業	教 育 ・ 学 習 支 援 業	医 療 ・ 福 祉	複 合 サ ー ビ ス 業	分 類 さ れ な い も の に ほ か に	サ ー ビ ス 業 （ ほ か に	無 回 答
34	1	4	17	1	1	1	3	4	2	2	1	3	2	7	2	4	1	1
100.0	2.9	11.8	50.0	2.9	2.9	2.9	8.8	11.8	5.9	5.9	2.9	8.8	5.9	20.6	5.9	11.8	2.9	2.9

問2 貴保険者のがん検診の実施状況についてお答えください。

(1) 検診を受診できる範囲(該当すべてに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

医療 保険者 数	被 保 険 者	被 扶 養 者	そ の 他	い が ん 検 診 は 実 施 し て い な い	無 回 答
34	32	26	2	2	-
100.0	94.1	76.5	5.9	5.9	-

(2) 実施状況(各がん検診について、該当すべてに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

	医 療 保 険 者 数	医 療 保 険 者 が 実 施	事 業 所 と 共 同 で 実 施	実 施 し て い な い	無 回 答
被保険者	32	22	7	3	-
胃がん	100.0	68.8	21.9	9.4	-
大腸がん	32	24	8	-	-
100.0	75.0	25.0	-	-	-
肺がん	32	17	8	6	1
100.0	53.1	25.0	18.8	3.1	-
乳がん	32	17	5	10	-
100.0	53.1	15.6	31.3	-	-
子宮頸がん	32	17	5	10	-
100.0	53.1	15.6	31.3	-	-
被扶養者	32	19	5	7	1
胃がん	100.0	59.4	15.6	21.9	3.1
大腸がん	32	21	5	5	1
100.0	65.6	15.6	15.6	3.1	-
肺がん	32	18	3	9	2
100.0	56.3	9.4	28.1	6.3	-
乳がん	32	17	3	10	2
100.0	53.1	9.4	31.3	6.3	-
子宮頸がん	32	17	3	10	2
100.0	53.1	9.4	31.3	6.3	-

(3)実施方法(各がん検診について、該当すべてに○)

上段:件数、下段:構成比(%)

	医療 保険 者数	がん 検診 単 独 実 施	時 他 の 健 康 診 断 等 と 同	無 回 答
被保険者	29	4	26	1
胃がん	100.0	13.8	89.7	3.4
大腸がん	32	5	28	1
大腸がん	100.0	15.6	87.5	3.1
肺がん	25	3	24	-
肺がん	100.0	12.0	96.0	-
乳がん	22	6	19	-
乳がん	100.0	27.3	86.4	-
子宮頸がん	22	8	19	-
子宮頸がん	100.0	36.4	86.4	-
被扶養者	24	3	21	2
胃がん	100.0	12.5	87.5	8.3
大腸がん	26	4	22	2
大腸がん	100.0	15.4	84.6	7.7
肺がん	21	3	20	-
肺がん	100.0	14.3	95.2	-
乳がん	20	5	18	-
乳がん	100.0	25.0	90.0	-
子宮頸がん	20	6	18	-
子宮頸がん	100.0	30.0	90.0	-

(4)費用負担の状況(各がん検診について、該当すべてに○)

上段:件数、下段:構成比(%)

	医療 保険 者数	受 診 者 自 己 負 担 なし	一 部 受 診 者 負 担 所 か 医 療 の 助 成	全 額 受 診 者 負 担	無 回 答
被保険者	29	10	19	-	2
胃がん	100.0	34.5	65.5	-	6.9
大腸がん	32	14	18	-	2
大腸がん	100.0	43.8	56.3	-	6.3
肺がん	25	10	15	-	1
肺がん	100.0	40.0	60.0	-	4.0
乳がん	22	6	16	-	1
乳がん	100.0	27.3	72.7	-	4.5
子宮頸がん	22	8	15	-	1
子宮頸がん	100.0	36.4	68.2	-	4.5
被扶養者	24	5	18	-	2
胃がん	100.0	20.8	75.0	-	8.3
大腸がん	26	7	18	-	2
大腸がん	100.0	26.9	69.2	-	7.7
肺がん	21	7	14	-	1
肺がん	100.0	33.3	66.7	-	4.8
乳がん	20	5	15	-	1
乳がん	100.0	25.0	75.0	-	5.0
子宮頸がん	20	7	14	-	1
子宮頸がん	100.0	35.0	70.0	-	5.0

(5) がん検診を実施していない理由(各がん検診について、該当すべてに○)

	医療保険者数	上段: 件数、下段: 構成比(%)							無回答	
		い法律の義務付けがな	足予算・人員・設備不	を感ぜない	保険者で行う必要性	他の主体で既に実施	い施すべきかわからな	特に理由はない		その他
被保険者	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-
胃がん	100.0	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
大腸がん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
肺がん	6	-	-	-	-	1	-	3	2	-
乳がん	10	2	3	-	-	1	-	2	2	-
子宮頸がん	10	3	3	-	-	1	-	2	2	-
被扶養者	7	2	2	-	-	-	-	1	2	-
胃がん	100.0	28.6	28.6	-	-	-	-	14.3	28.6	-
大腸がん	5	2	2	-	-	-	-	1	-	-
肺がん	9	3	1	-	-	-	-	3	2	-
乳がん	10	3	3	-	-	-	-	2	2	-
子宮頸がん	10	4	3	-	-	-	-	2	2	-
	100.0	40.0	30.0	-	-	-	-	20.0	20.0	-

(6) 他の機会でのがん検診受診を促していますか。(該当すべてに○)

医療保険者数	上段: 件数、下段: 構成比(%)					無回答
	てん検診の受診を勧めが	市町村が実施するが	個人での人間ドック	その他	行っていない	
15	8	5	1	3	-	
100.0	53.3	33.3	6.7	20.0	-	

問3 貴保険者で実施した各がん検診の検査実施方法及び実施状況について
(実施していないがん検診については、回答不要です。)

1. 胃がん検診

(1) 検診検査方法

医療保険者数	上段: 件数、下段: 構成比(%)						無回答
	胃X線検査	胃内視鏡検査	ペプシノゲン検査	ヘリコバクター抗体検査	ヘリコバクターピロリ菌検査	リスク検診(A B C)	
29	27	17	6	5	6	-	1
100.0	93.1	58.6	20.7	17.2	20.7	-	3.4

医療保険者数	上段: 件数、下段: 構成比(%)						無回答
	胃X線検査	胃内視鏡検査	ペプシノゲン検査	ヘリコバクター抗体検査	ヘリコバクターピロリ菌検査	リスク検診(A B C)	
24	22	11	6	5	5	-	2
100.0	91.7	45.8	25.0	20.8	20.8	-	8.3

(1)で「胃X線検査」または「胃内視鏡検査」に○をつけた方は、以下の設問にお答えください。

(2) 受診対象者の決め方 対象年齢(該当1つに○)

医療保険者数	上段: 件数、下段: 構成比(%)				無回答
	3歳以上	40歳以上	その他の年齢基準		
28	13	4	6	5	
100.0	46.4	14.3	21.4	17.9	

医療保険者数	上段: 件数、下段: 構成比(%)				無回答
	35歳以上	40歳以上	その他の年齢基準		
22	8	5	4	5	
100.0	36.4	22.7	18.2	22.7	

その他の年齢基準(下限年齢)

被保険者		上段:件数、下段:構成比(%)					
医療 保険 者数	3 0 歳 未 満	3 0 歳 未 満	3 5 歳 未 満	4 0 歳 未 満	4 5 歳 未 満	5 0 歳 未 満	無 回 答
	6	4	1	-	1	-	-
	100.0	66.7	16.7	-	16.7	-	-

被扶養者		上段:件数、下段:構成比(%)					
医療 保険 者数	3 0 歳 未 満	3 0 歳 未 満	3 5 歳 未 満	4 0 歳 未 満	4 5 歳 未 満	5 0 歳 未 満	無 回 答
	4	2	1	-	1	-	-
	100.0	50.0	25.0	-	25.0	-	-

その他の年齢基準(上限年齢)

被保険者		上段:件数、下段:構成比(%)					
医 療 保 險 者 数	6 0 歳 未 満	6 0 歳 未 満	6 5 歳 未 満	7 0 歳 未 満	7 5 歳 未 満	8 0 歳 未 満	無 回 答
	6	-	-	1	3	-	2
	100.0	-	-	16.7	50.0	-	33.3

被扶養者		上段:件数、下段:構成比(%)					
医 療 保 險 者 数	6 0 歳 未 満	6 0 歳 未 満	6 5 歳 未 満	7 0 歳 未 満	7 5 歳 未 満	8 0 歳 未 満	無 回 答
	4	-	-	-	2	-	2
	100.0	-	-	-	50.0	-	50.0

(3)対象者数(無回答は除く)

被保険者		(人)			
医療 保険 者数	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値	
	26	30,955.5	121,846.4	525	638,618

被扶養者		(人)			
全 体	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値	
	20	3,321.6	5,303.8	192	20,333

(4)受診者数(無回答は除く)

被保険者		(人)			
医 療 保 險 者 数	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値	
	16	2,155.8	3,692.1	13	15,077

被扶養者		(人)			
全 体	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値	
	11	690.1	1,187.4	2	4,289

受診者数(40歳以上男性)(無回答は除く)

被保険者		(人)			
医 療 保 險 者 数	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値	
	8	3,331.4	4,400.3	10	12,356

被扶養者		(人)			
全 体	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値	
	5	713.6	1,424.2	0	3,562

受診者数(40歳以上女性)(無回答は除く)

被保険者		(人)			
医 療 保 險 者 数	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値	
	7	1,422.9	2,951.0	0	8,636

被扶養者		(人)			
全 体	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値	
	4	174.0	236.7	1	578

2. 大腸がん検診

(1) 検診検査方法

被保険者					上段: 件数、下段: 構成比(%)				
医療 保険 者数	便 潜 血 検 査	大 腸 内 視 鏡 検 査	そ の 他	無 回 答					
32	31	1	-	1	100.0	96.9	3.1	-	3.1

被扶養者					上段: 件数、下段: 構成比(%)				
医療 保険 者数	便 潜 血 検 査	大 腸 内 視 鏡 検 査	そ の 他	無 回 答					
26	23	-	-	3	100.0	88.5	-	-	11.5

(1) 「便潜血検査」に○をつけた方は、以下の設問にお答えください。

(2) 受診対象者の決め方 対象年齢(該当1つに○)

被保険者					上段: 件数、下段: 構成比(%)				
医療 保険 者数	3 5 歳 以 上	4 0 歳 以 上	そ の 他 の 年 齢 基 準	無 回 答					
31	12	7	5	7	100.0	38.7	22.6	16.1	22.6

被扶養者					上段: 件数、下段: 構成比(%)				
医療 保険 者数	3 5 歳 以 上	4 0 歳 以 上	そ の 他 の 年 齢 基 準	無 回 答					
23	8	6	5	4	100.0	34.8	26.1	21.7	17.4

その他の年齢基準(下限年齢)

被保険者								上段: 件数、下段: 構成比(%)							
医療 保 險 者 数	3 0 歳 未 満	3 4 歳	3 5 歳	4 0 歳	4 5 歳	5 0 歳 以 上	無 回 答								
5	3	1	-	1	-	-	-	100.0	60.0	20.0	-	20.0	-	-	-

被扶養者								上段: 件数、下段: 構成比(%)							
医療 保 險 者 数	3 0 歳 未 満	3 4 歳	3 5 歳	4 0 歳	4 5 歳	5 0 歳 以 上	無 回 答								
5	3	1	-	1	-	-	-	100.0	60.0	20.0	-	20.0	-	-	-

その他の年齢基準(上限年齢)

被保険者								上段: 件数、下段: 構成比(%)							
医療 保 險 者 数	6 0 歳 未 満	6 4 歳	6 5 歳	7 0 歳	7 5 歳	8 0 歳 以 上	無 回 答								
5	-	-	-	3	-	-	2	100.0	-	-	-	60.0	-	-	40.0

被扶養者								上段: 件数、下段: 構成比(%)							
医療 保 險 者 数	6 0 歳 未 満	6 4 歳	6 5 歳	7 0 歳	7 5 歳	8 0 歳 以 上	無 回 答								
5	-	-	-	2	-	-	3	100.0	-	-	-	40.0	-	-	60.0

(3) 対象者数(無回答は除く)

被保険者					(人)				
医療 保 險 者 数	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値					
29	28,180.2	115,671.4	525	638,618					

被扶養者					(人)				
全 体	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値					
22	3,139.1	5,095.0	192	20,333					

(4) 受診者数(無回答は除く)

被保険者					(人)				
医療 保 險 者 数	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値					
18	3,389.3	5,738.5	52	23,901					

被扶養者					(人)				
全 体	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値					
12	1,116.8	2,325.3	12	8,683					

受診者数(40歳以上男性)(無回答は除く)

被保険者 (人)				
医療保険者数	平均	標準偏差	最小値	最大値
8	4,275.4	6,444.6	16	19,630

被扶養者 (人)				
全体	平均	標準偏差	最小値	最大値
5	1,436.4	2,868.3	0	7,173

受診者数(40歳以上女性)(無回答は除く)

被保険者 (人)				
医療保険者数	平均	標準偏差	最小値	最大値
7	1,447.0	2,941.6	8	8,636

被扶養者 (人)				
全体	平均	標準偏差	最小値	最大値
4	178.0	233.9	12	578

3. 肺がん検診

(1) 検診検査方法

被保険者 上段: 件数、下段: 構成比(%)					
医療保険者数	胸部X線検査	喀痰細胞診	胸部CT検査	その他	無回答
25	24	9	2	1	-
100.0	96.0	36.0	8.0	4.0	-

被保険者 上段: 件数、下段: 構成比(%)					
医療保険者数	胸部X線検査	喀痰細胞診	胸部CT検査	その他	無回答
21	20	6	2	1	-
100.0	95.2	28.6	9.5	4.8	-

(1)で「胸部X線検査」に○をつけた方は、以下の設問にお答えください。

(2) 受診対象者の決め方 対象年齢(該当1つに○)

被保険者 上段: 件数、下段: 構成比(%)				
医療保険者数	35歳以上	40歳以上	その他の年齢基準	無回答
24	9	2	7	6
100.0	37.5	8.3	29.2	25.0

被扶養者 上段: 件数、下段: 構成比(%)				
医療保険者数	35歳以上	40歳以上	その他の年齢基準	無回答
20	6	4	5	5
100.0	30.0	20.0	25.0	25.0

その他の年齢基準(下限年齢)

被保険者 上段: 件数、下段: 構成比(%)							
医療保険者数	30歳未満	34歳	39歳	44歳	49歳	54歳以上	無回答
7	6	-	-	1	-	-	-
100.0	85.7	-	-	14.3	-	-	-

被扶養者 上段: 件数、下段: 構成比(%)							
医療保険者数	30歳未満	34歳	39歳	44歳	49歳	54歳以上	無回答
5	3	1	-	1	-	-	-
100.0	60.0	20.0	-	20.0	-	-	-

その他の年齢基準(上限年齢)

被保険者 上段: 件数、下段: 構成比(%)							
医療保険者数	60歳未満	64歳	69歳	74歳	79歳	84歳以上	無回答
7	-	-	1	4	-	-	2
100.0	-	-	14.3	57.1	-	-	28.6

被扶養者 上段: 件数、下段: 構成比(%)							
医療保険者数	60歳未満	64歳	69歳	74歳	79歳	84歳以上	無回答
5	-	-	-	3	-	-	2
100.0	-	-	-	60.0	-	-	40.0

(3) 対象者数(無回答は除く)

被保険者 (人)				
医療保険者数	平均	標準偏差	最小値	最大値
21	38,471.7	134,601.7	625	638,618

被扶養者 (人)				
全体	平均	標準偏差	最小値	最大値
17	4,350.2	7,799.1	177	31,504

(4) 受診者数(無回答は除く)

被保険者 (人)				
医療保険者数	平均	標準偏差	最小値	最大値
10	5,368.5	8,872.7	385	29,910

被扶養者 (人)				
全体	平均	標準偏差	最小値	最大値
7	1,717.9	3,462.8	93	10,189

受診者数(40歳以上男性)(無回答は除く)

被保険者 (人)				
医療保険者数	平均	標準偏差	最小値	最大値
6	5,996.7	7,469.2	164	21,364

被扶養者 (人)				
全体	平均	標準偏差	最小値	最大値
3	2,561.7	3,619.2	2	7,680

受診者数(40歳以上女性)(無回答は除く)

被保険者 (人)				
医療保険者数	平均	標準偏差	最小値	最大値
5	2,018.8	3,312.6	122	8,636

被扶養者 (人)				
全体	平均	標準偏差	最小値	最大値
2	341.5	236.5	105	578

4. 乳がん検診

(1) 検診検査方法

医療保険者数	被保険者 上段: 件数、下段: 構成比(%)				
	マンモグラフィ検査	視触診検査	乳房超音波検査(エ)	その他	無回答
22	22	15	14	-	-
100.0	100.0	68.2	63.6	-	-

医療保険者数	被扶養者 上段: 件数、下段: 構成比(%)				
	マンモグラフィ検査	視触診検査	乳房超音波検査(エ)	その他	無回答
20	18	13	13	-	-
100.0	90.0	65.0	65.0	-	-

(1) で「マンモグラフィ検査」に○をつけた方は、以下の設問にお答えください。

(2) 受診対象者の決め方 対象年齢(該当1つに○)

医療保険者数	被保険者 上段: 件数、下段: 構成比(%)			
	35歳以上	40歳以上	その他の年齢基準	無回答
22	7	7	4	4
100.0	31.8	31.8	18.2	18.2

医療保険者数	被扶養者 上段: 件数、下段: 構成比(%)			
	35歳以上	40歳以上	その他の年齢基準	無回答
18	6	6	3	3
100.0	33.3	33.3	16.7	16.7

その他の年齢基準(下限年齢)

被保険者		上段: 件数、下段: 構成比(%)					
医療 保険 者数	3 0 歳 未 満	3 0 歳 4 歳	3 5 歳 9 歳	4 0 歳 4 歳	4 5 歳 9 歳	5 0 歳 以上	無 回 答
	4	2	1	-	1	-	-
	100.0	50.0	25.0	-	25.0	-	-

被扶養者		上段: 件数、下段: 構成比(%)					
医療 保険 者数	3 0 歳 未 満	3 0 歳 4 歳	3 5 歳 9 歳	4 0 歳 4 歳	4 5 歳 9 歳	5 0 歳 以上	無 回 答
	3	1	1	-	1	-	-
	100.0	33.3	33.3	-	33.3	-	-

その他の年齢基準(上限年齢)

被保険者		上段: 件数、下段: 構成比(%)					
医療 保険 者数	6 0 歳 未 満	6 0 歳 4 歳	6 5 歳 9 歳	7 0 歳 7 歳	7 5 歳 9 歳	8 0 歳 以上	無 回 答
	4	-	-	-	2	-	2
	100.0	-	-	-	50.0	-	50.0

被扶養者		上段: 件数、下段: 構成比(%)					
医療 保険 者数	6 0 歳 未 満	6 0 歳 4 歳	6 5 歳 9 歳	7 0 歳 7 歳	7 5 歳 9 歳	8 0 歳 以上	無 回 答
	3	-	-	-	1	-	2
	100.0	-	-	-	33.3	-	66.7

(3) 対象者数(無回答は除く)

被保険者	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値	
医療 保険 者数	19	2,320.6	3,319.5	72	11,745

被扶養者	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値	
全 体	16	2,676.2	4,551.7	201	19,144

(4) 受診者数(無回答は除く)

被保険者	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値	
医療 保険 者数	13	288.5	230.6	0	730

被扶養者	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値	
全 体	7	570.6	1,019.4	15	3,056

受診者数(40歳以上女性)(無回答は除く)

被保険者	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値	
医療 保険 者数	7	276.3	192.1	61	593

被扶養者	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値	
全 体	5	626.8	947.3	15	2,510

5. 子宮頸がん検診

(1) 検診検査方法

被保険者		上段: 件数、下段: 構成比(%)				
医療 保険 者数	採 取 細 胞 診 (医 師 に よ る)	細 胞 診 (自 己 採 取)	H P V 検 査 (医 師 に よ る 採 取)	H P V 検 査 (自 己 採 取)	そ の 他	無 回 答
	22	21	7	1	1	2
	100.0	95.5	31.8	4.5	4.5	9.1

被扶養者		上段: 件数、下段: 構成比(%)					
医療 保険 者数	採 取 細 胞 診 (医 師 に よ る)	細 胞 診 (自 己 採 取)	よ る 採 取 細 胞 診 (医 師 に よ る)	H P V 検 査 (自 己 採 取)	H P V 検 査 (自 己 採 取)	そ の 他	無 回 答
	20	20	7	1	1	2	
	100.0	100.0	35.0	5.0	5.0	10.0	

(1)で「細胞診(医師による採取)」に○をつけた方は、以下の設問にお答えください。

(2)受診対象者の決め方 対象年齢(該当1つに○)

被保険者	上段:件数、下段:構成比(%)			
医療 保 険 者 数	2 0 歳 以 上	4 0 歳 以 上	そ の 他 の 年 齢 基 準	無 回 答
	21 100.0	6 28.6	1 4.8	8 38.1
				6 28.6

被扶養者	上段:件数、下段:構成比(%)			
医療 保 険 者 数	2 0 歳 以 上	4 0 歳 以 上	そ の 他 の 年 齢 基 準	無 回 答
	20 100.0	4 20.0	5 25.0	8 40.0
				3 15.0

その他の年齢基準(下限年齢)

被保険者	上段:件数、下段:構成比(%)						
医療 保 険 者 数	3 0 歳 未 満	3 0 歳 未 満	3 3 歳	4 4 歳	4 9 歳	5 0 歳 以 上	無 回 答
	8 100.0	3 37.5	-	4 50.0	1 12.5	-	-

被扶養者	上段:件数、下段:構成比(%)						
医療 保 険 者 数	3 0 歳 未 満	3 3 歳	3 3 歳	4 4 歳	4 9 歳	5 0 歳 以 上	無 回 答
	8 100.0	1 12.5	1 12.5	5 62.5	1 12.5	-	-

その他の年齢基準(上限年齢)

被保険者	上段:件数、下段:構成比(%)						
医療 保 険 者 数	6 0 歳 未 満	6 0 歳 未 満	6 5 歳	7 4 歳	7 9 歳	8 0 歳 以 上	無 回 答
	8 100.0	-	-	-	3 37.5	-	5 62.5

被扶養者	上段:件数、下段:構成比(%)						
医療 保 険 者 数	6 0 歳 未 満	6 0 歳 未 満	6 5 歳	7 4 歳	7 9 歳	8 0 歳 以 上	無 回 答
	8 100.0	-	1 12.5	-	2 25.0	-	5 62.5

(3)対象者数(無回答は除く)

被保険者	(人)			
医療 保 険 者 数	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値
	17	2,793.8	3,328.5	218
				11,745

被扶養者	(人)			
全 体	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値
	17	2,924.7	5,118.8	177
				22,342

(4)受診者数(無回答は除く)

被保険者	(人)			
医療 保 険 者 数	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値
	10	480.0	474.3	56
				1,571

被扶養者	(人)			
全 体	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値
	7	689.1	814.8	11
				2,438

受診者数(20歳以上女性)(無回答は除く)

被保険者	(人)			
医療 保 険 者 数	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値
	6	433.0	343.8	62
				1,079

被扶養者	(人)			
全 体	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値
	5	611.4	919.6	11
				2,438

受診率(対象者数・受診者数の総和から算出、それぞれの無回答は除く)

	医療 保険 者 数	受 診 率 (%)	対 象 者 人 数 (人)	受 診 者 人 数 (人)
胃がん	被保険者	16	35.8	96,369
	被扶養者	11	16.8	45,182
大腸がん	被保険者	18	63.8	95,650
	被扶養者	12	42.6	31,475
肺がん	被保険者	10	66.8	80,319
	被扶養者	7	33.3	36,136
乳がん	被保険者	13	34.1	11,005
	被扶養者	7	18.0	22,229
子宮頸がん	被保険者	10	35.2	13,621
	被扶養者	7	17.0	28,447

問4 貴保険者のがん検診の周知についてお答えください。

(1) がん検診の周知はどのように行っていますか。(該当すべてに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

医療 保 険 者 数	保 険 者 全 体 に 対 し て 周 知 す る 方 法	紙 面 に 対 し て 周 知 す る 方 法	知 ら せ る 方 法	健 康 事 業 所 に 対 し て 周 知 す る 方 法	事 業 所 か ら 周 知 す る 方 法	共 同 で 実 施 し て い る 方 法	検 診 機 関 か ら 直 接 対 象 者 に 周 知 す る 方 法	そ の 他	行 っ て い な い	無 回 答
32	22	7	1	11	1	4	1	-	-	
100.0	68.8	21.9	3.1	34.4	3.1	12.5	3.1	-	-	

問5 貴保険者のがん検診一次検診結果の把握状況についてお答えください。

(1) がん検診の個人ごとの結果について把握していますか。(該当1つに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

医療 保 険 者 数	検 診 結 果 を 把 握 し て い る	結 果 を 把 握 し て い な い	把 握 し て い な い	無 回 答
32	16	9	7	-
100.0	50.0	28.1	21.9	-

(1) 「すべての受診者の検診結果を把握している」、「一部の受診者の検診結果を把握している」に○をつけた方

(2) がん検診の個人ごとの結果はどのように把握していますか。(該当すべてに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

医療 保 険 者 数	が ん 検 診 を 受 け て い る 機 関 に 対 し て	共 同 で 実 施 し て い る 機 関 に 対 し て	事 業 所 か ら 周 知 す る 機 関 に 対 し て	受 診 者 本 人 か ら 提 供 す る 機 関 に 対 し て	そ の 他	無 回 答
25	20	4	8	-	-	-
100.0	80.0	16.0	32.0	-	-	-

(1) 「把握していない」に○をつけた方

(3) がん検診の個人ごとの結果を把握していない理由を教えてください(該当すべてに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

医療 保 険 者 数	検 診 結 果 を 把 握 し て い な い 理 由	検 診 結 果 を 把 握 し て い な い 理 由	制 限 時 間 が な い の ため	把 握 す る 機 関 が な い の ため	希 望 す る 機 関 が な い の ため	が ん 検 診 に 関 与 し て い な い の ため	そ の 他	無 回 答
7	2	3	4	4	4	5	-	-
100.0	28.6	42.9	57.1	57.1	57.1	71.4	-	-

問6 貴保険者におけるがん検診未受診者への対応についてお答えください。

(1) がん検診の未受診者に対して再度のお知らせ(受診勧奨)を行っていますか。(各がんについて、該当1つに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

	医療保険者数	行っている	行っていない	無回答
被保険者	29	6	19	4
胃がん	100.0	20.7	65.5	13.8
大腸がん	32	6	22	4
肺がん	100.0	18.8	68.8	12.5
乳がん	25	5	16	4
子宮頸がん	100.0	20.0	64.0	16.0
被扶養者	22	4	16	2
胃がん	100.0	18.2	72.7	9.1
大腸がん	22	4	16	2
肺がん	100.0	18.2	72.7	9.1
乳がん	24	5	15	4
子宮頸がん	100.0	20.8	62.5	16.7
被扶養者	26	6	16	4
胃がん	100.0	23.1	61.5	15.4
大腸がん	21	5	12	4
肺がん	100.0	23.8	57.1	19.0
乳がん	20	4	14	2
子宮頸がん	100.0	20.0	70.0	10.0

問7 貴保険者のがん検診において、精密検査が必要となった方(要精検者)の把握状況についてお答えください。

(1) がん検診の要精検者を把握していますか。(該当1つに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

医療保険者数	いすべて把握している	一部把握している	把握していない	無回答
32	13	8	11	-
100.0	40.6	25.0	34.4	-

(1)で「すべての受診者について把握している」、「一部の受診者について把握している」に○をつけた方

(2) がん検診の要精検者をどのように把握していますか(該当すべてに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

医療保険者数	がん検診情報提供を受ける機会	共同受診等実施している	受診者本人が申告を	その他	無回答
21	16	6	3	1	-
100.0	76.2	28.6	14.3	4.8	-

(1)で「把握していない」を選択された方

(3) がん検診の要精検者を把握していない理由をお答えください(該当すべてに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

医療保険者数	検診結果は個人情報	把握するだけの体	希望者のみ、結果を把握	がん検診は法定検診で結果を把握する必要がないため	その他	無回答
11	3	6	7	5	-	-
100.0	27.3	54.5	63.6	45.5	-	-

問8 貴保険者においてがん検診の要精検者に対して受診を促す取組の状況についてお答えください。

(1) 要精検者に対し、検査結果通知のほかに精密検査の受診を促す取組を行っていますか。(各がんについて、該当1つに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

	医療 保険 者数	行 っ て い る	行 っ て い な い	無 回 答
被保険者	29	9	12	8
胃がん	100.0	31.0	41.4	27.6
大腸がん	32	13	11	8
肺がん	100.0	40.6	34.4	25.0
乳がん	25	9	8	8
子宮頸がん	100.0	36.0	32.0	32.0
被扶養者	22	6	8	8
胃がん	100.0	27.3	36.4	36.4
大腸がん	22	7	8	7
肺がん	100.0	31.8	36.4	31.8
乳がん	24	5	11	8
子宮頸がん	100.0	20.8	45.8	33.3
被扶養者	26	9	10	7
胃がん	100.0	34.6	38.5	26.9
大腸がん	21	5	8	8
肺がん	100.0	23.8	38.1	38.1
乳がん	20	4	10	6
子宮頸がん	100.0	20.0	50.0	30.0

(1) のがん検診のいずれかで「行っている」に○をつけた方

(2) 要精検者への精密検査の受診勧奨の方法を教えてください(該当すべてに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

医療 保険 者数	保 険 者 が ホ ス タ ー や 広 報 、 ホ ー ム ペ ー ジ な ど で 、 対 象 者 全 体 に 対 し て 周 知	紙 報 道 な ど で 、 メ ー ル や 手 紙 に 対 し て 周 知	健 康 事 業 所 の 直 接 対 象 者 に 対 し て 周 知	事 業 所 等 の 産 業 医 や 保 険 者 に 対 し て 周 知	共 同 で 実 施 し て い る	検 診 機 関 が 直 接 対 象 者 に 対 し て 周 知	そ の 他	無 回 答
14	1	6	2	6	7	-	-	-
100.0	7.1	42.9	14.3	42.9	50.0	-	-	-

問9 貴保険者で実施しているがん検診の受診者を増やす取組についてお答えください。

(1)がん検診の受診者を増やす取組を実施していますか。(該当1つに○)

上段:件数、下段:構成比(%)

医療保険者数	実施している	実施していない	無回答
32	22	10	-
100.0	68.8	31.3	-

(1)で「実施している」に○をつけた方

(2)貴保険者で実施しているがん検診の受診者を増やす取組について教えてください。(該当すべてに○)

上段:件数、下段:構成比(%)

医療保険者数	検診受診費用の補助	の検診を実施する近隣の医療機関との連携	の検診実施の向上	申込方法の簡素化など、検診受診手続きの利便性向上	勧奨や情報提供	手紙や電子メールなどによる被保険者個人への受診勧奨や情報提供	広報紙やホームページ等を使った被保険者全体への受診勧奨や情報提供	特定健診とがん検診の同時実施	ナーズの開催	がん検診に関する勉強会や講演会、セミナーの開催	がん検診に関する勉強会や講演会、セミナーの開催	県や市町村が作成したがん検診の手帳やパンフレット等による情報提供	県や市町村が作成したがん検診の手帳やパンフレット等による情報提供	گرامやポイントプログラムや特典等	受診促進につながる動き	その他	無回答
22	20	5	10	4	14	12	1	2	-	1	-	-	-	-	-	1	-
100.0	90.9	22.7	45.5	18.2	63.6	54.5	4.5	9.1	-	4.5	-	-	-	-	4.5	-	

(2)貴保険者で実施しているがん検診の受診者を増やす取組のうち最も効果があると思われるものに1つ○をつけてください

上段:件数、下段:構成比(%)

医療保険者数	検診受診費用の補助	の検診を実施する近隣の医療機関との連携	の検診実施の向上	申込方法の簡素化など、検診受診手続きの利便性向上	勧奨や情報提供	手紙や電子メールなどによる被保険者個人への受診勧奨や情報提供	広報紙やホームページ等を使った被保険者全体への受診勧奨や情報提供	特定健診とがん検診の同時実施	ナーズの開催	がん検診に関する勉強会や講演会、セミナーの開催	がん検診に関する勉強会や講演会、セミナーの開催	県や市町村が作成したがん検診の手帳やパンフレット等による情報提供	県や市町村が作成したがん検診の手帳やパンフレット等による情報提供	گرامやポイントプログラムや特典等	受診促進につながる動き	その他	無回答
22	6	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
100.0	27.3	-	-	-	-	4.5	4.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	63.6

問10 貴保険者のがん患者への支援の取組についてお答えください。

(1)がん患者への支援の取組についてお答えください。(該当すべてに○)

上段:件数、下段:構成比(%)

医療保険者数	障害者の制度	相談窓口を充実させた給付	電話または対面での相談	その他	行っていない	無回答
34	5	1	1	28	-	-
100.0	14.7	2.9	2.9	82.4	-	-

問11 がん検診に関する県や市町村に対する要望についてお答えください。

(1)がん検診に関する県や市町村に対する要望についてお答えください。(該当すべてに○)

上段:件数、下段:構成比(%)

医療保険者数	がん検診の受診を呼びかけるキャンペーンを推進してほしい	がん検診実施の重要性を等客層に呼びかけるセミナーを開催してほしい	がん検診の受診を呼びかけるキャンペーンを推進してほしい	資料を制作し、提供してほしい	被保険者向けの啓発資料を制作してほしい	職域におけるがん検診の推進のための制度検診を促進してほしい	利用の助成を関係する施設等が行っている費用	検査や検診に関係する検査費用の軽減	取組が優良な事業所や医療者に表彰	職域と自治体が連携できる場や仕組みを構築してほしい	その他	要望は特にない	無回答
34	8	8	13	10	11	3	10	1	4	-	-	-	-
100.0	23.5	23.5	38.2	29.4	32.4	8.8	29.4	2.9	11.8	-	-	-	-

問12 埼玉県のがん検診受診率についてお答えください。

(1) 埼玉県のがん検診受診率は全国平均を下回っています。特に40歳代男性が低い傾向にあります。このことについてどのように感じるかお答えください。
(該当1つに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

医療保険者数	実感がある	いそのような実感はない	その他	無回答
34	13	19	2	-
100.0	38.2	55.9	5.9	-

(2) 埼玉県で40歳代男性のがん検診受診率が低い理由についてお答えください。(該当すべてに○)

上段: 件数、下段: 構成比(%)

医療保険者数	時間がとれない	費用がかかる	検査等に不安がある	毎年受ける必要性を感じない	健康状態に自信がない	医療機関を受診できず	心配な時はいつでも	結果が不安なため、受けたくない	めんどろ	その他	無回答
34	22	9	5	12	12	9	3	19	2	1	
100.0	64.7	26.5	14.7	35.3	35.3	26.5	8.8	55.9	5.9	2.9	

(2) 埼玉県で40歳代男性のがん検診受診率が低い理由のうち最も大きな理由と思われるものに1つ○をつけてください。

上段: 件数、下段: 構成比(%)

医療保険者数	時間がとれない	費用がかかる	検査等に不安がある	毎年受ける必要性を感じない	健康状態に自信がない	医療機関を受診できず	心配な時はいつでも	結果が不安なため、受けたくない	めんどろ	その他	無回答
34	6	3	1	2	4	-	-	1	-	17	
100.0	17.6	8.8	2.9	5.9	11.8	-	-	2.9	-	50.0	

令和元年度 職域におけるがん検診実施状況調査 (事業所)

この調査は、埼玉県内に所在する民営事業所において、実施している「がん検診」のうち、5つのがん（①胃がん、②大腸がん、③肺がん、④乳がん、⑤子宮頸がん）検診について、実施の有無、実施状況及び受診状況をお伺いするものです。

職域でのがん検診の実態を把握し、がん検診の受診率向上に資することを目的とした調査です。

なお、がん検診は法律で実施が義務付けられているもの（法定検診）ではありません。

※ 記入上の注意 ※

- 1 平成30年度（2018年度）（平成30（2018）年4月1日～平成31（2019）年3月31日まで）の胃がん・大腸がん・肺がん・乳がん・子宮頸がん検診の実施の有無及び状況についてご回答ください。
- 2 調査票は、合計14ページあります。
- 3 本調査で使用する用語については、参考ページ（iページ）に解説を記載しています。
- 4 記入にあたりご不明な点がございましたら、下記「お問い合わせ先」までご連絡ください。

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、10月31日（木）までに投函してください。（なお、封筒に切手を貼る必要はありません。）

【お問い合わせ先・調査主体】

埼玉県保健医療部疾病対策課 がん対策担当
〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1
電話：048-830-3651
Mail：a3590-17@pref.saitama.lg.jp

【発送・回収委託先】

株式会社タイム・エージェント
〒150-0044 東京都渋谷区円山町6-8

参考：がん検診についての説明および本調査における用語について

○がん検診について（国立がん研究センター がん情報サービスを参照しました。）

・がん検診の目的

がんを早期発見し、適切な治療を行うことでがんによる死亡を減少させることです。

・がん検診の方法

①胃がん検診

1. 胃X線検査

バリウム（造影剤）と発泡剤（胃を膨らませる薬）を飲み、胃の中の粘膜を観察する検査です。

2. 胃内視鏡検査

胃の中を内視鏡で直接観察する検査です。

3. ペプシノゲン検査

血液検査によって、胃粘膜の老化度（萎縮度：いしゅくど）を調べる検査です。

4. ヘリコバクターピロリ菌抗体検査

血液検査によって、ヘリコバクターピロリ菌の感染の有無を調べる検査です。

5. リスク検診（ABC検診）

ペプシノゲン検査とヘリコバクターピロリ菌抗体検査との組み合わせにより、胃がんの発生リスクを分類する方法です（いわゆるABC検診）。

②大腸がん検診

1. 便潜血検査

便を採取し、大腸内に出血した血液を検出する検査です。

2. 大腸内視鏡検査

大腸すべてを内視鏡で観察する検査です。

③肺がん検診

1. 胸部X線検査

肺全体のX線撮影をする検査です。

2. 喀痰細胞診

主に喫煙者を対象に「胸部X線検査」と併用して行います。喀痰を採取して、顕微鏡で観察する検査です。

3. 胸部CT検査

CTスキャナーと呼ばれる検査装置の寝台に横になり、X線を用いて検査します。

④乳がん検診

1. マンモグラフィ検査

乳房X線検査のことです。

2. 視触診検査

医師が乳房を診察し、しこりの有無を判断する検査です。

3. 乳房超音波（エコー）検査

超音波により、乳房の病変を検査する方法です。

⑤子宮頸がん検診

1. 細胞診（医師による採取）

婦人科の専門医によって、子宮頸部の粘膜を採取して検査をします。

2. HPV検査

ヒトパピローマウイルス（HPV）の感染を調べる検査です。

○本調査における用語一覧（厚生労働省 賃金構造基本統計調査を参照しました。）

- ・正社員：常用労働者として雇用されている者のうち、事業所で正社員とする方
- ・正社員以外：常用労働者として雇用されている者のうち上記の正社員以外で、契約社員、嘱託、パートタイマー、アルバイト又はそれに近い名称で呼ばれている方

問1 貴事業所の概要についてお答えください。

所在地	_____ 市・町・村			
経営組織 (該当1つに○)	1 個人経営 222 (28.6%)	2 会社企業の法人 416 (53.7%)	3 その他の法人 117 (15.1%)	無回答 20 (2.6%)

平成30年4月1日時点の従業員数についてお答えください。
(不明な場合は、現時点での従業員数についてお答えください。)

従業員規模 (該当1つに○)	1 10人未満 476 (61.4%)	4 50～99人 43 (5.5%)	7 500～999人 2 (0.3%)
	2 10～19人 98 (12.6%)	5 100～299人 24 (3.1%)	8 1,000人以上 4 (0.5%)
	3 20～49人 94 (12.1%)	6 300～499人 10 (1.3%)	無回答 24 (3.1%)
従業員の内、20歳以上の女性・40歳以上男女の数			
正社員	40歳以上の男女	男性 8.5人	女性 3.1人
	20歳以上の女性 (40歳以上の数も含む)		女性 7.3人
正社員以外	40歳以上の男女	男性 4.3人	女性 10.2人
	20歳以上の女性 (40歳以上の数も含む)		女性 12.2人

※ 従業員数については、人数（数字）をご記入ください。

事業所の主たる業種 (該当1つに○)	1 農林漁業、鉱業 4 (0.5%)	9 不動産業、物品賃貸業 44 (5.7%)
	2 建設業 92 (11.9%)	10 学術研究、専門・技術サービス業 23 (3.0%)
	3 製造業 104 (13.4%)	11 宿泊業、飲食サービス業 47 (6.1%)
	4 電気・ガス・熱供給・水道業 17 (2.2%)	12 生活関連サービス業、娯楽業 10 (1.3%)
	5 情報通信業 5 (0.6%)	13 教育、学習支援業 21 (2.7%)
	6 運輸業、郵便業 21 (2.7%)	14 医療、福祉 124 (16.0%)
	7 卸売業、小売業 97 (12.5%)	15 複合サービス業 8 (1.0%)
	8 金融業、保険業 14 (1.8%)	16 サービス業 (ほかに分類されないもの) 133 (17.2%)
		無回答 11 (1.4%)
加入している 医療保険の種類 (該当1つに○)	1 国民健康保険（市町村国保） 216 (27.9%)	
	2 国民健康保険組合 46 (5.9%)	
	3 全国健康保険協会管掌健康保険（協会けんぽ） 362 (46.7%)	
	4 組合健康保険（健康保険組合）〈単一〉 53 (6.8%)	
	5 組合健康保険（健康保険組合）〈総合〉 38 (4.9%)	
	6 組合健康保険（健康保険組合）〈連合〉 19 (2.5%)	
	7 その他（ 22 (2.8%) ）	
	無回答 19 (2.5%)	

※ 業種については、日本標準産業分類（平成26年4月施行）を用いています。
事業が複数ある場合は売上がもっとも大きいもの1つに○をつけてください。

問2 貴事業所のがん検診の実施状況についてお答えください。

(1) 検診を受診できる従業員の範囲 (該当すべてに○)	
1 正社員	363 (46.8%)
2 正社員以外	196 (25.3%)
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 受診できる正社員以外の従業員にすべて○をつけてください。 ①契約社員 ②嘱託 ③パートタイマー ④アルバイト ⑤その他 73 (37.2%) 68 (34.7%) 126 (64.3%) 35 (17.9%) 25 (12.8%) 無回答 9 (4.6%) </div>	
3 正社員の家族	87 (11.2%)
4 その他 ※具体的に記載してください (18 (2.3%))	
5 がん検診は実施していない ⇒問9へお進みください	337 (43.5%) 無回答 31 (4.0%)

(2) 実施状況 (各がん検診について、該当1つに○)		正社員					正社員以外				
		胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん
1 事業主が実施		141 (34.6%)	130 (31.9%)	130 (31.9%)	47 (11.5%)	51 (12.5%)	67 (16.5%)	66 (16.2%)	71 (17.4%)	25 (6.1%)	24 (5.9%)
2 医療保険者が実施 (または共同実施)		126 (31.0%)	126 (31.0%)	113 (27.8%)	107 (26.3%)	107 (26.3%)	64 (15.7%)	68 (16.7%)	59 (14.5%)	68 (16.7%)	67 (16.5%)
3 実施していない		47 (11.5%)	49 (12.0%)	53 (13.0%)	117 (28.7%)	111 (27.3%)	73 (17.9%)	71 (17.4%)	72 (17.7%)	92 (22.6%)	93 (22.9%)
	無回答	93 (22.9%)	102 (25.1%)	111 (27.3%)	136 (33.4%)	138 (33.9%)	203 (49.9%)	202 (49.6%)	205 (50.4%)	222 (54.5%)	223 (54.8%)

① 貴事業所で実施しているがん検診の状況についてお答えください。

(3) 実施方法 (各がん検診について、該当1つに○)		正社員					正社員以外				
		胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん
1 がん検診単独実施		28 (10.5%)	29 (11.3%)	24 (9.9%)	29 (18.8%)	25 (15.8%)	8 (6.1%)	9 (6.7%)	7 (5.4%)	16 (17.2%)	13 (14.3%)
2 他の健康診断等と同時実施		224 (83.9%)	210 (82.0%)	209 (86.0%)	106 (68.8%)	116 (73.4%)	118 (90.1%)	118 (88.1%)	117 (90.0%)	63 (67.7%)	67 (73.6%)
	無回答	15 (5.6%)	17 (6.6%)	10 (4.1%)	19 (12.3%)	17 (10.8%)	5 (3.8%)	7 (5.2%)	6 (4.6%)	14 (15.1%)	11 (12.1%)

(4) 費用負担の状況 (各がん検診について、該当1つに○)		正社員					正社員以外				
		胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん
1 受診者自己負担なし		169 (63.3%)	156 (60.9%)	164 (67.5%)	79 (51.3%)	84 (53.2%)	94 (71.8%)	94 (70.1%)	99 (76.2%)	48 (51.6%)	49 (53.8%)
2 一部受診者負担 (医療保険者や事業所からの助成)		66 (24.7%)	65 (25.4%)	53 (21.8%)	48 (31.2%)	44 (27.8%)	26 (19.8%)	25 (18.7%)	18 (13.8%)	28 (30.1%)	26 (28.6%)
3 全額受診者負担		22 (8.2%)	27 (10.5%)	20 (8.2%)	19 (12.3%)	22 (13.9%)	9 (6.9%)	12 (9.0%)	8 (6.2%)	11 (11.8%)	12 (13.2%)
	無回答	10 (3.7%)	8 (3.1%)	6 (2.5%)	8 (5.2%)	8 (5.1%)	2 (1.5%)	3 (2.2%)	5 (3.8%)	6 (6.5%)	4 (4.4%)

(5) 受診時間の取扱い (各がん検診について、該当1つに○)										
	正社員					正社員以外				
	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん
1 勤務時間内	186 (69.7%)	180 (70.3%)	174 (71.6%)	89 (57.8%)	98 (62.0%)	90 (68.7%)	94 (70.1%)	96 (73.8%)	46 (49.5%)	52 (57.1%)
2 勤務時間外	36 (13.5%)	34 (13.3%)	30 (12.3%)	27 (17.5%)	27 (17.1%)	19 (14.5%)	17 (12.7%)	15 (11.5%)	15 (16.1%)	15 (16.5%)
3 休日	36 (13.5%)	33 (12.9%)	32 (13.2%)	24 (15.6%)	19 (12.0%)	19 (14.5%)	19 (14.2%)	15 (11.5%)	20 (21.5%)	14 (15.4%)
無回答	9 (3.4%)	9 (3.5%)	7 (2.9%)	14 (9.1%)	14 (8.9%)	3 (2.3%)	4 (3.0%)	4 (3.1%)	12 (12.9%)	10 (11.0%)

② 貴事業所で実施していないがん検診の状況についてお答えください。

(6) がん検診を実施していない理由 (各がんについて、該当すべてに○)										
	正社員					正社員以外				
	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん
1 法律の義務付けがない	7 (14.9%)	16 (32.7%)	11 (20.8%)	20 (17.1%)	20 (18.0%)	12 (16.4%)	16 (22.5%)	13 (18.1%)	20 (21.7%)	20 (21.5%)
2 予算・人員・設備不足	8 (17.0%)	5 (10.2%)	8 (15.1%)	13 (11.1%)	9 (8.1%)	13 (17.8%)	11 (15.5%)	11 (15.3%)	19 (20.7%)	16 (17.2%)
3 事業所で行う必要性を感じない	1 (2.1%)	2 (4.1%)	4 (7.5%)	5 (4.3%)	5 (4.5%)	4 (5.5%)	4 (5.6%)	5 (6.9%)	3 (3.3%)	4 (4.3%)
4 他の主体で既に実施している	3 (6.4%)	1 (2.0%)	3 (5.7%)	9 (7.7%)	9 (8.1%)	8 (11.0%)	6 (8.5%)	6 (8.3%)	8 (8.7%)	8 (8.6%)
5 検診をどのように実施すべきかわからない	2 (4.3%)	3 (6.1%)	2 (3.8%)	3 (2.6%)	2 (1.8%)	-	1 (1.4%)	-	-	-
6 特に理由はない	17 (36.2%)	15 (30.6%)	16 (30.2%)	34 (29.1%)	32 (28.8%)	16 (21.9%)	14 (19.7%)	16 (22.2%)	20 (21.7%)	20 (21.5%)
7 その他 ※具体的に記載してください	5 (10.6%)	5 (10.2%)	6 (11.3%)	25 (21.4%)	26 (23.4%)	7 (9.6%)	8 (11.3%)	9 (12.5%)	9 (9.8%)	12 (12.9%)
無回答	5 (10.6%)	2 (4.1%)	3 (5.7%)	8 (6.8%)	8 (7.2%)	14 (19.2%)	12 (16.9%)	13 (18.1%)	13 (14.1%)	13 (14.0%)

(7) 他の機会でのがん検診受診を促していますか。(該当すべてに○)

1 市町村が実施するがん検診の受診を勧めている	72 (41.6%)
2 個人での人間ドックの利用を勧めている	36 (20.8%)
3 その他 ※具体的に記載してください ()	9 (5.2%)
4 行っていない	65 (37.6%)
無回答	8 (4.6%)

問3 貴事業所で実施した各がん検診の検査実施方法及び実施状況について
お答えください。(実施していないがん検診については、回答不要です。)

1 胃がん検診

項目	正社員	正社員以外
(1) 検査方法 (一次検診) (該当すべてに○)	1 胃X線検査 198(74.2%)	1 胃X線検査 103(78.6%)
	2 胃内視鏡検査 84(31.5%)	2 胃内視鏡検査 36(27.5%)
	3 ペプシノゲン検査 26(9.7%)	3 ペプシノゲン検査 17(13.0%)
	4 ヘリコバクターピロリ菌 抗体検査 40(15.0%)	4 ヘリコバクターピロリ菌 抗体検査 17(13.0%)
	5 リスク検診(ABC検診) 20(7.5%)	5 リスク検診(ABC検診) 15(11.5%)
	6 その他 5(1.9%)	6 その他 4(3.1%)
	[無回答 11(4.1%)	[無回答 3(2.3%)

(1)で「1 胃X線検査」または「2 胃内視鏡検査」に○をつけた方は、以下の設問
にお答えください。

項目	正社員	正社員以外
(2) 受診対象者の 決め方 (該当1つに○)	1 対象年齢 ① 35歳以上 121(52.4%) ② 40歳以上 46(19.9%) ③ ___歳~ ___歳 20(8.7%) 無回答 44(19.0%)	1 対象年齢 ① 35歳以上 76(68.5%) ② 40歳以上 11(9.9%) ③ ___歳~ ___歳 4(3.6%) 無回答 20(18.0%)
	2 その他の基準がある []	2 その他の基準がある []
(3) 対象者数	33.2人	15.5人
(4) 受診者数 ※把握している場合 記載してください	18.8人	7.3人
	うち40歳以上 男性 17.3人 女性 6.2人	うち40歳以上 男性 9.8人 女性 17.8人

2 大腸がん検診

項目	正社員	正社員以外
(1) 検査方法 (一次検診) (該当すべてに○)	1 便潜血検査 245 (95.7%)	1 便潜血検査 129 (96.3%)
	2 大腸内視鏡検査 20 (7.8%)	2 大腸内視鏡検査 3 (2.2%)
	3 その他 1 (0.4%)	3 その他 1 (0.7%)
	[] 無回答 8 (3.1%)	[] 無回答 5 (3.7%)

(1) で「1 便潜血検査」に○をつけた方は、以下の設問にお答えください。

項目	正社員	正社員以外
(2) 受診対象者の 決め方 (該当1つに○)	1 対象年齢 ① 35歳以上 115 (46.9%) ② 40歳以上 37 (15.1%) ③ ___歳～___歳 25 (10.2%) 無回答 68 (27.8%)	1 対象年齢 ① 35歳以上 69 (53.5%) ② 40歳以上 10 (7.8%) ③ ___歳～___歳 5 (3.9%) 無回答 45 (34.9%)
	2 その他の基準がある []	2 その他の基準がある []
(3) 対象者数	22.8人	15.5人
(4) 受診者数 ※把握している場合 記載してください	10.6人	6.3人
	うち40歳以上 男性 11.9人 女性 6.2人	うち40歳以上 男性 12.2人 女性 21.2人

3 肺がん検診

項目	正社員	正社員以外
(1) 検査方法 (一次検診) (該当すべてに○)	1 胸部X線検査 231 (95.1%)	1 胸部X線検査 123 (94.6%)
	2 喀痰細胞診 11 (4.5%)	2 喀痰細胞診 6 (4.6%)
	3 胸部CT検査 7 (2.9%)	3 胸部CT検査 5 (3.8%)
	4 その他 3 (1.2%)	4 その他 2 (1.5%)
	無回答 7 (2.9%)	無回答 4 (3.1%)

(1) で「1 胸部X線検査」に○をつけた方は、以下の設問にお答えください。

項目	正社員	正社員以外
(2) 受診対象者の 決め方 (該当1つに○)	1 対象年齢 ① 35歳以上 79 (34.2%) ② 40歳以上 33 (14.3%) ③ ___歳～___歳 26 (11.3%) 無回答 93 (40.3%)	1 対象年齢 ① 35歳以上 48 (39.0%) ② 40歳以上 5 (4.1%) ③ ___歳～___歳 10 (8.1%) 無回答 60 (48.8%)
	2 その他の基準がある []	2 その他の基準がある []
(3) 対象者数	26.5人	66.2人
(4) 受診者数 ※把握している場合 記載してください	17.2人	17.3人
	うち40歳以上 男性 13.0人 女性 7.2人	うち40歳以上 男性 11.9人 女性 23.5人

4 乳がん検診

項目	正社員	正社員以外
(1) 検査方法 (一次検診) (該当すべてに○)	1 マンモグラフィ検査 117(76.0%)	1 マンモグラフィ検査 65(69.9%)
	2 視触診検査 43(27.9%)	2 視触診検査 26(28.0%)
	3 乳房超音波(エコー)検査 57(37.0%)	3 乳房超音波(エコー)検査 41(44.1%)
	4 その他 6(3.9%)	4 その他 3(3.2%)
	[無回答 22(14.3%)	[無回答 18(19.4%)

(1) で「1 マンモグラフィ検査」に○をつけた方は、以下の設問にお答えください。

項目	正社員	正社員以外
(2) 受診対象者の 決め方 (該当1つに○)	1 対象年齢 ① 35歳以上 39(33.3%) ② 40歳以上 36(30.8%) ③ ___歳~___歳 10(8.5%) 無回答 32(27.4%)	1 対象年齢 ① 35歳以上 18(27.7%) ② 40歳以上 20(30.8%) ③ ___歳~___歳 4(6.2%) 無回答 23(35.4%)
	2 その他の基準がある []	2 その他の基準がある []
	(3) 対象者数	<u>6.8</u> 人
(4) 受診者数 ※把握している場合 記載してください。	<u>3.4</u> 人	<u>2.4</u> 人
	うち40歳以上 女性 <u>7.6</u> 人	うち40歳以上 女性 <u>24.2</u> 人

5 子宮頸がん検診

項目	正社員	正社員以外
(1) 検査方法 (一次検診) (該当すべてに○)	1 細胞診 (医師による採取) 115 (72.8%)	1 細胞診 (医師による採取) 62 (68.1%)
	2 細胞診 (自己採取) 17 (10.8%)	2 細胞診 (自己採取) 16 (17.6%)
	3 HPV検査 (医師による採取) 6 (3.8%)	3 HPV検査 (医師による採取) 4 (4.4%)
	4 HPV検査 (自己採取) 3 (1.9%)	4 HPV検査 (自己採取) 2 (2.2%)
	5 その他 11 (7.0%)	5 その他 7 (7.7%)
	[無回答 26 (16.5%)	[無回答 16 (17.6%)

(1) で「1 細胞診 (医師による採取)」に○をつけた方は、以下の設問にお答えください。

項目	正社員	正社員以外
(2) 受診対象者の 決め方 (該当1つに○)	1 対象年齢 ① 20歳以上 29 (25.2%) ② 40歳以上 36 (31.3%) ③ ___歳～___歳 18 (15.7%) 無回答 32 (27.8%)	1 対象年齢 ① 20歳以上 16 (25.8%) ② 40歳以上 10 (16.1%) ③ ___歳～___歳 11 (17.7%) 無回答 25 (40.3%)
	2 その他の基準がある []	2 その他の基準がある []
(3) 対象者数	<u>7.0</u> 人	<u>9.6</u> 人
(4) 受診者数 ※把握している場合 記載してください。	<u>2.8</u> 人	<u>2.2</u> 人
	うち20歳以上 女性 <u>10.6</u> 人	うち20歳以上 女性 <u>23.9</u> 人

問4 貴事業所のがん検診の周知についてお答えください。

(1) がん検診の周知はどのように行っていますか。(該当すべてに○)

- | | | |
|-----|--|------------|
| 1 | 事業所がポスターや広報、イントラネットなどで、対象者全体に対して周知 | 63 (15.5%) |
| 2 | 事業所がメールや手紙などで、対象者個人に対して通知 | 75 (18.4%) |
| 3 | 事業所の産業医や保健師が直接対象者に知らせる | 5 (1.2%) |
| 4 | 共同で実施している医療保険者から周知 | 69 (17.0%) |
| 5 | 検診機関が直接対象者に知らせる | 49 (12.0%) |
| 6 | その他 <u>※具体的に記載してください</u> (28 (6.9%)) | |
| 7 | 行っていない | 82 (20.1%) |
| 無回答 | | 68 (16.7%) |

問5 貴事業所のがん検診一次検診結果の把握状況についてお答えください。

(1) がん検診の個人ごとの結果について把握していますか。(該当1つに○)

- | | | | |
|-----|---------------------|-------------|---------------|
| 1 | すべての受診者の検診結果を把握している | 204 (50.1%) | ⇒(2)へお進みください。 |
| 2 | 一部の受診者の検診結果を把握している | 49 (12.0%) | ⇒(2)へお進みください。 |
| 3 | 把握していない | 81 (19.9%) | ⇒(3)へお進みください。 |
| 無回答 | | 73 (17.9%) | |

(2) がん検診の個人ごとの結果はどのように把握していますか。(該当すべてに○)

- | | | |
|-----|---------------------------------------|-------------|
| 1 | がん検診を行う機関から提供を受けている | 136 (53.8%) |
| 2 | 共同で実施している医療保険者から提供を受けている | 41 (16.2%) |
| 3 | 従業員(受診者)本人から提供を受けている | 97 (38.3%) |
| 4 | その他 <u>※具体的に記載してください</u> (5 (2.0%)) | |
| 無回答 | | 2 (0.8%) |

(3) がん検診の個人ごとの結果を把握していない理由を教えてください。

(該当すべてに○)

- | | | |
|-----|---------------------------------------|------------|
| 1 | 検診対象者数や受診者数を把握できていないため | 3 (3.7%) |
| 2 | 検診結果は個人情報であるため | 50 (61.7%) |
| 3 | 把握するだけの体制・時間がない | 12 (14.8%) |
| 4 | 希望者のみ検診を受診しており、結果把握が困難なため | 18 (22.2%) |
| 5 | がん検診は法定検診ではなく、結果を把握する必要がないため | 7 (8.6%) |
| 6 | その他 <u>※具体的に記載してください</u> (6 (7.4%)) | |
| 無回答 | | 5 (6.2%) |

問6 貴事業所のがん検診において、精密検査が必要となった方（要精検者）の把握状況についてお答えください。

(1) がん検診の要精検者を把握していますか。(該当1つに○)		
1	すべての受診者について把握している	191 (46.9%) ⇒(2)へお進みください。
2	一部の受診者について把握している	41 (10.1%) ⇒(2)へお進みください。
3	把握していない	83 (20.4%) ⇒(3)へお進みください。
無回答 92 (22.6%)		

(2) がん検診の要精検者をどのように把握していますか。(該当すべてに○)		
1	がん検診を行う機関から情報提供を受けている	121 (52.2%)
2	共同で実施している医療保険者から情報提供を受けている	39 (16.8%)
3	従業員（受診者）本人が申告をする	93 (40.1%)
4	その他 ※具体的に記載してください (7 (3.0%))	
無回答 --		

(3) がん検診の要精検者を把握していない理由をお答えください。(該当すべてに○)		
1	検診結果は個人情報であるため	49 (59.0%)
2	把握するだけの体制・時間がない	12 (14.5%)
3	希望者のみ検診を受診しており、結果把握が困難なため	26 (31.3%)
4	がん検診は法定検診ではなく、結果を把握する必要がないため	8 (9.6%)
5	その他 ※具体的に記載してください (5 (6.0%))	
無回答 4 (4.8%)		

問7 貴事業所においてがん検診の要精検者に対して受診を促す取組の状況についてお答えください。

(1) 要精検者に対し、検査結果通知のほかに精密検査の受診を促す取組を行っていますか。(各がんについて、該当1つに○)										
	正社員					正社員以外				
	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん
1 行っている ⇒(2)へ	144 (53.9%)	137 (53.5%)	137 (56.4%)	77 (50.0%)	73 (46.2%)	76 (58.0%)	73 (54.5%)	74 (56.9%)	45 (48.4%)	44 (48.4%)
2 行っていない ⇒問8へ	35 (13.1%)	35 (13.7%)	32 (13.2%)	22 (14.3%)	24 (15.2%)	22 (16.8%)	22 (16.4%)	21 (16.2%)	15 (16.1%)	17 (18.7%)
無回答	88 (33.0%)	84 (32.8%)	74 (30.5%)	55 (35.7%)	61 (38.6%)	33 (25.2%)	39 (29.1%)	35 (26.9%)	33 (35.5%)	30 (33.0%)

(2) 要精検者への精密検査の受診勧奨の方法を教えてください。(該当すべてに○)

- 1 事業所がポスターや広報、イントラネットなどで、対象者全体に対して周知 16(9.5%)
 - 2 事業所がメールや手紙などで、対象者個人に対して通知 61(36.1%)
 - 3 事業所の産業医や保健師が直接対象者に知らせる 20(11.8%)
 - 4 医療保険者から周知 20(11.8%)
 - 5 検診機関が直接対象者に知らせる 66(39.1%)
 - 6 その他 ※具体的に記載してください (9(5.3%))
- 無回答 8(4.7%)

問8 貴事業所で実施しているがん検診の受診者を増やす取組についてお答えください。

(1) がん検診の受診者を増やす取組を実施していますか。(該当1つに○)

- 1 実施している 170(41.8%) ⇒(2)へお進みください。
 - 2 実施していない 154(37.8%) ⇒問9へお進みください。
- 無回答 83(20.4%)

(2) 実施しているがん検診の受診者を増やす取組について教えてください。
(該当すべてに○)

そのうち最も効果があると思われるものに1つ◎をつけてください。

- 1 受診費用の補助 119(70.0%)
 - 2 検診を実施する近隣の医療機関との連携 25(14.7%)
 - 3 受診時間を就労扱いとするなど、がん検診を受けやすい勤務環境づくり 73(42.9%)
 - 4 申込方法の簡素化など、検診受診手続きの利便性向上 22(12.9%)
 - 5 上司から部下への受診勧奨など、職場内でのコミュニケーションによる受診勧奨 41(24.1%)
 - 6 衛生管理者など保健事業を担当するスタッフからの受診勧奨 14(8.2%)
 - 7 手紙や電子メールなどによる、従業員個人への受診勧奨や情報提供 23(13.5%)
 - 8 広報誌やホームページ等を使った従業員全体への受診勧奨や情報提供 15(8.8%)
 - 9 事業所内でのがん検診に関する勉強会や講演会、セミナーの開催 2(1.2%)
 - 10 県や市町村が作成したがん検診のチラシやパンフレット等による情報提供 16(9.4%)
 - 11 受診促進につながる動機づけ(ポイントプログラムや特典等) 3(1.8%)
 - 12 その他 ※具体的に記載してください (7(4.1%))
- 無回答 1(0.6%)

問9 貴事業所のがん患者への支援の取組についてお答えください。

(1) 貴事業所のがん患者への支援の取組についてお答えください。

(該当すべてに○)

- 1 私傷病休暇・休暇制度 153(19.7%)
 - 2 半日単位・時間単位での有給休暇 116(15.0%)
 - 3 時差出勤・フレックス勤務制度 58(7.5%)
 - 4 テレワークなどの在宅勤務制度 11(1.4%)
 - 5 リハビリ出勤 43(5.5%)
 - 6 短時間勤務制度 67(8.6%)
 - 7 本人の申し出に応じた人事異動など、個別の人事対応 135(17.4%)
 - 8 事業所または医療保険者を通じた給料保障の制度 64(8.3%)
 - 9 その他 ※具体的に記載してください (48(6.2%))
 - 10 行っていない 381(49.2%)
- 無回答 73(9.4%)

問10 がん検診に関する県や市町村に対する要望についてお答えください。

(1) がん検診に関する県や市町村に対する要望についてお答えください。

(該当すべてに○)

- 1 がん検診の受診を呼びかけるキャンペーンを推進してほしい 138(17.8%)
 - 2 がん検診実施の重要性を経営層に呼びかけるセミナー等を開催してほしい 45(5.8%)
 - 3 従業員向けの啓発資料を作成し、提供してほしい 85(11.0%)
 - 4 職域におけるがん検診促進のための制度を作してほしい 94(12.1%)
 - 5 がん検診に関する費用の助成を行ってほしい 353(45.5%)
 - 6 取組が優良な事業所や医療保険者を表彰してほしい 13(1.7%)
 - 7 職域と自治体が連携できる場や仕組みを作してほしい 58(7.5%)
 - 8 その他 ※具体的に記載してください (16(2.1%))
 - 9 要望は特にない 247(31.9%)
- 無回答 49(6.3%)

問 11 埼玉県のがん検診受診率についてお答えください。

【参考】がん検診受診率（平成 28 年国民生活基礎調査）

	胃がん		大腸がん		肺がん		乳がん	子宮頸がん
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	女性	女性
埼玉県	42.4%	32.6%	42.8%	38.5%	48.0%	38.7%	35.1%	30.3%
全国	46.4%	35.6%	44.5%	38.5%	51.0%	41.7%	36.9%	33.7%
埼玉県 40 歳代	35.7%	29.6%	35.9%	31.4%	42.7%	34.4%	38.8%	41.0%
全国 40 歳代	45.4%	33.4%	42.3%	35.7%	49.0%	38.8%	41.0%	42.2%

（1）埼玉県のがん検診受診率は全国平均を下回っています。特に 40 歳代男性が低い傾向にあります。このことについてどのように感じるかお答えください。
（該当 1 つに○）

- 1 実感がある 245 (31.6%)
 - 2 そのような実感はない 427 (55.1%)
 - 3 その他 ※具体的に記載してください (40 (5.2%))
- 無回答 63 (8.1%)

（2）埼玉県で 40 歳代男性のがん検診受診率が低い理由についてお答えください。
（該当すべてに○）

そのうち**最も大きな理由と思われるものに 1 つ◎**をつけてください。

- 1 時間がとれない 460 (59.4%)
 - 2 費用がかかる 281 (36.3%)
 - 3 検査等に不安がある 72 (9.3%)
 - 4 毎年受ける必要性を感じない 95 (12.3%)
 - 5 健康状態に自信があり、必要性を感じない 162 (20.9%)
 - 6 心配な時はいつでも医療機関を受診できる 128 (16.5%)
 - 7 結果が不安なため、受けたくない 80 (10.3%)
 - 8 めんどく 241 (31.1%)
 - 9 その他 ※具体的に記載してください (31 (4.0%))
- 無回答 60 (7.7%)

ご回答いただいた方について、ご記入をお願いします。

事業所名	
事業所所在地	
担当者名	
所属	
TEL	
MAIL	

- ※ 調査の集計結果は、埼玉県ホームページ等で公表します。その際、事業所名がわかる形式での公表は行いません。
- ※ 調査票に未記入や不明な箇所があった場合、調査担当者より照会をさせていただく場合がございます。
- ※ 貴事業所の取組について、今後の埼玉県の施策の参考とさせていただくため、後日お話を聞かせていただく場合がございます。その際は、ご協力のほどよろしくお願いします。

質問は以上です。ご協力いただき、ありがとうございました。
調査票は返信用封筒に入れていただき、10月31日（木）までに
投函してください。（切手は不要です。）

令和元年度

職域におけるがん検診実施状況調査

(医療保険者)

この調査は、埼玉県内に本部を有する健康保険組合、全国健康保険協会（協会けんぽ）、国民健康保険組合及び共済組合が主体となって実施している「がん検診」のうち、5つのがん（①胃がん、②大腸がん、③肺がん、④乳がん、⑤子宮頸がん）検診について、実施の有無、実施状況及び受診状況をお伺いするものです。

被保険者等が受診できるがん検診の実態を把握し、がん検診の受診率向上に資することを目的とした調査です。

なお、がん検診は法律で実施が義務付けられているもの（法定検診）ではありません。

※ 記入上の注意 ※

- 1 平成30年度（2018年度）（平成30（2018）年4月1日～平成31（2019）年3月31日まで）の胃がん・大腸がん・肺がん・乳がん・子宮頸がん検診の実施の有無及び状況についてご回答ください。
- 2 調査票は、合計14ページあります。
- 3 本調査で使用する用語については、参考ページ（iページ）に解説を記載しています。
- 4 記入にあたりご不明な点がございましたら、下記「お問い合わせ先」までご連絡ください。

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、10月23日（水）までに投函してください。（なお、封筒に切手を貼る必要はありません。）

【お問い合わせ先・調査主体】

埼玉県保健医療部疾病対策課 がん対策担当
〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1
電話：048-830-3651
Mail：a3590-17@pref.saitama.lg.jp

参考：がん検診についての説明および本調査における用語について
○がん検診について（国立がん研究センター がん情報サービスを参照しました。）

・がん検診の目的

がんを早期発見し、適切な治療を行うことでがんによる死亡を減少させることです。

・がん検診の方法

①胃がん検診

1. 胃X線検査

バリウム（造影剤）と発泡剤（胃を膨らませる薬）を飲み、胃の中の粘膜を観察する検査です。

2. 胃内視鏡検査

胃の中を内視鏡で直接観察する検査です。

3. ペプシノゲン検査

血液検査によって、胃粘膜の老化度（萎縮度：いしゅくど）を調べる検査です。

4. ヘリコバクターピロリ菌抗体検査

血液検査によって、ヘリコバクターピロリ菌の感染の有無を調べる検査です。

5. リスク検診（ABC検診）

ペプシノゲン検査とヘリコバクターピロリ菌抗体検査との組み合わせにより、胃がんの発生リスクを分類する方法です（いわゆるABC検診）。

②大腸がん検診

1. 便潜血検査

便を採取し、大腸内に出血した血液を検出する検査です。

2. 大腸内視鏡検査

大腸すべてを内視鏡で観察する検査です。

③肺がん検診

1. 胸部X線検査

肺全体のX線撮影をする検査です。

2. 喀痰細胞診

主に喫煙者を対象に「胸部X線検査」と併用して行います。喀痰を採取して、顕微鏡で観察する検査です。

3. 胸部CT検査

CTスキャナーと呼ばれる検査装置の寝台に横になり、X線を用いて検査します。

④乳がん検診

1. マンモグラフィ検査

乳房X線検査のことです。

2. 視触診検査

医師が乳房を診察し、しこりの有無を判断する検査です。

3. 乳房超音波（エコー）検査

超音波により、乳房の病変を検査する方法です。

⑤子宮頸がん検診

1. 細胞診（医師による採取）

婦人科の専門医によって、子宮頸部の粘膜を採取して検査をします。

2. HPV検査

ヒトパピローマウイルス（HPV）の感染を調べる検査です。

問 1 貴保険者の概要についてお答えください。

医療保険者の種類 (該当1つに○)	1 国民健康保険組合 6 (17.6%)
	2 全国健康保険協会管掌健康保険(協会けんぽ) 1(2.9%)
	3 共済組合 4 (11.8%)
	4 組合健康保険(健康保険組合)〈単一〉 16(47.1%)
	5 組合健康保険(健康保険組合)〈総合〉 6(17.6%)
	6 組合健康保険(健康保険組合)〈連合〉 1(2.9%)
	無回答 --

平成30年4月1日時点の加入事業者数、被保険者等数についてお答えください。
(不明な場合は、現時点での数についてお答えください。)

加入事業所数	事業所		
被保険者規模 (該当1つに○)	1 10人未満 --	4 50~99人 --	7 500~999人 4(11.8%)
	2 10~19人 --	5 100~299人 --	8 1,000人以上 30(88.2%)
	3 20~49人 --	6 300~499人 --	無回答 --
加入者の内、20歳以上の女性・40歳以上男女の数			
被保険者	40歳以上の男女	男性 14750.3人	女性 7682.0人
	20歳以上の女性 (40歳以上の数も含む)		女性 12348.9人
被扶養者	40歳以上の男女	男性 769.8人	女性 5943.7人
	20歳以上の女性 (40歳以上の数も含む)		女性 8888.7人

※被保険者数、被扶養者数は人数(数字)をご記入ください。

加入事業所の 主たる業種 (該当すべてに○)	1 農林漁業、鉱業 1(2.9%)	9 不動産業、物品賃貸業 2(5.9%)
	2 建設業 4(11.8%)	10 学術研究、専門・技術サービス業 2(5.9%)
	3 製造業 17(50.0%)	11 宿泊業、飲食サービス業 1(2.9%)
	4 電気・ガス・熱供給・水道業 1(2.9%)	12 生活関連サービス業、娯楽業 3(8.8%)
	5 情報通信業 1(2.9%)	13 教育、学習支援業 2(5.9%)
	6 運輸業、郵便業 1(2.9%)	14 医療、福祉 7(20.6%)
	7 卸売業、小売業 3(8.8%)	15 複合サービス業 2(5.9%)
	8 金融業、保険業 4(11.8%)	16 サービス業 (ほかに分類されないもの) 4(11.8%)
		無回答 1(2.9%)

※ 業種については、日本標準産業分類(平成26年4月施行)を用いています。

問2 貴保険者のがん検診の実施状況についてお答えください。

(1) 検診を受診できる範囲 (該当すべてに○)	
1 被保険者	32 (94.1%)
2 被扶養者	26 (76.5%)
3 その他 ※具体的に記載してください。 (2 (5.9%))	
4 がん検診は実施していない	2 (5.9%) ⇒問10へお進みください 無回答 --

(2) 実施状況 (各がん検診について、該当すべてに○)										
	被保険者					被扶養者				
	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん
1 医療保険者が実施	22 (68.8%)	24 (75.0%)	17 (53.1%)	17 (53.1%)	17 (53.1%)	19 (59.4%)	21 (65.6%)	18 (56.3%)	17 (53.1%)	17 (53.1%)
2 事業所と共同で実施	7 (21.9%)	8 (25.0%)	8 (25.0%)	5 (15.6%)	5 (15.6%)	5 (15.6%)	5 (15.6%)	3 (9.4%)	3 (9.4%)	3 (9.4%)
3 実施していない	3 (9.4%)	-	6 (18.8%)	10 (31.3%)	10 (31.3%)	7 (21.9%)	5 (15.6%)	9 (28.1%)	10 (31.3%)	10 (31.3%)
無回答	-	-	1 (3.1%)	-	-	1 (3.1%)	1 (3.1%)	2 (6.3%)	2 (6.3%)	2 (6.3%)

① 貴保険者で実施しているがん検診の状況についてお答えください。

(3) 実施方法 (各がん検診について、該当すべてに○)										
	被保険者					被扶養者				
	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん
1 がん検診単独実施	4 (13.8%)	5 (15.6%)	3 (12.0%)	6 (27.3%)	8 (36.4%)	3 (12.5%)	4 (15.4%)	3 (14.3%)	5 (25.0%)	6 (30.0%)
2 他の健康診断等と同時実施	26 (89.7%)	28 (87.5%)	24 (96.0%)	19 (86.4%)	19 (86.4%)	21 (87.5%)	22 (84.6%)	20 (95.2%)	18 (90.0%)	18 (90.0%)
無回答	1 (3.4%)	1 (3.1%)	-	-	-	2 (8.3%)	2 (7.7%)	-	-	-

(4) 費用負担の状況 (各がん検診について、該当すべてに○)										
	被保険者					被扶養者				
	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん
1 受診者自己負担なし	10 (34.5%)	14 (43.8%)	10 (40.0%)	6 (27.3%)	8 (36.4%)	5 (20.8%)	7 (26.9%)	7 (33.3%)	5 (25.0%)	7 (35.0%)
2 一部受診者負担 (医療保険者や事業所からの助成)	19 (65.5%)	18 (56.3%)	15 (60.0%)	16 (72.7%)	15 (68.2%)	18 (75.0%)	18 (69.2%)	14 (66.7%)	15 (75.0%)	14 (70.0%)
3 全額受診者負担	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答	2 (6.9%)	2 (6.3%)	1 (4.0%)	1 (4.5%)	1 (4.5%)	2 (8.3%)	2 (7.7%)	1 (4.8%)	1 (5.0%)	1 (5.0%)

② 貴保険者で実施していないがん検診の状況についてお答えください。

(5) がん検診を実施していない理由 (各がん検診について、該当すべてに○)										
	被保険者					被扶養者				
	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん
1 法律の義務付けがない	-	-	-	2 (20.0%)	3 (30.0%)	2 (28.6%)	2 (40.0%)	3 (33.3%)	3 (30.0%)	4 (40.0%)
2 予算・人員・設備不足	-	-	-	3 (30.0%)	3 (30.0%)	2 (28.6%)	2 (40.0%)	1 (11.1%)	3 (30.0%)	3 (30.0%)
3 保険者で行う必要性を感じない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4 他の主体で既に実施している	-	-	1 (16.7%)	1 (10.0%)	1 (10.0%)	-	-	-	-	-
5 検診をどのように実施すべきかわからない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6 特に理由はない	-	-	3 (50.0%)	2 (20.0%)	2 (20.0%)	1 (14.3%)	1 (20.0%)	3 (33.3%)	2 (20.0%)	2 (20.0%)
7 その他 ※具体的に記載してください []	3 (100.0%)	-	2 (33.3%)	2 (20.0%)	2 (20.0%)	2 (28.6%)	-	2 (22.2%)	2 (20.0%)	2 (20.0%)
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(6) 他の機会でのがん検診受診を促していますか。(該当すべてに○)	
1 市町村が実施するがん検診の受診を勧めている	8(53.3%)
2 個人での人間ドックの利用を勧めている	5(33.3%)
3 その他 <u>※具体的に記載してください</u> (1(6.7%))	
4 行っていない	3(20.0%)
	無回答 --

問3 貴保険者で実施した各がん検診の検査実施方法及び実施状況についてお答えください。(実施していないがん検診については、回答不要です。)

1 胃がん検診

項目	被保険者	被扶養者
(1) 検査方法 (一次検診) (該当すべてに○)	1 胃X線検 27(93.1%)	1 胃X線検査 22(91.7%)
	2 胃内視鏡検査 17(58.6%)	2 胃内視鏡検査 11(45.8%)
	3 ペプシノゲン検査 6(20.7%)	3 ペプシノゲン検査 6(25.0%)
	4 ヘリコバクターピロリ菌 抗体検査 5(17.2%)	4 ヘリコバクターピロリ菌 抗体検査 5(20.8%)
	5 リスク検診(ABC検診) 6(20.7%)	5 リスク検診(ABC検診) 5(20.8%)
	6 その他 --	6 その他 --
	[]	[]
無回答 1(3.4%)	無回答 2(8.3%)	

(1)で「1 胃X線検査」または「2 胃内視鏡検査」に○をつけた方は、以下の設問にお答えください。

項目	被保険者	被扶養者
(2) 受診対象者の 決め方 (該当1つに○)	1 対象年齢 ① 35歳以上 13(46.4%) ② 40歳以上 4(14.3%) ③ ___歳~___歳 6(21.4%) 無回答 5(17.9%)	1 対象年齢 ① 35歳以上 8(36.4%) ② 40歳以上 5(22.7%) ③ ___歳~___歳 4(18.2%) 無回答 5(22.7%)
	2 その他の基準がある []	2 その他の基準がある []
(3) 対象者数	30,955.5人	3,321.6人
(4) 受診者数 ※把握可能な場合 記載してください	2,155.8人	690.1人
	うち40歳以上 男性 3,331.4人 女性 1,422.9人	うち40歳以上 男性 713.6人 女性 174.0人

2 大腸がん検診

項目	被保険者	被扶養者
(1) 検査方法 (一次検診) (該当すべてに○)	1 便潜血検査 31(96.9%)	1 便潜血検査 23(88.5%)
	2 大腸内視鏡検査 1(3.1%)	2 大腸内視鏡検査 --
	3 その他 --	3 その他 --
	[無回答 1(3.1%)	[無回答 3(11.5%)

(1) で「1 便潜血検査」に○をつけた方は、以下の設問にお答えください。

項目	被保険者	被扶養者
(2) 受診対象者の 決め方 (該当1つに○)	1 対象年齢 ① 35歳以上 12(38.7%) ② 40歳以上 7(22.6%) ③ ___歳~___歳 5(16.1%) 無回答 7(22.6%)	1 対象年齢 ① 35歳以上 8(34.8%) ② 40歳以上 6(26.1%) ③ ___歳~___歳 5(21.7%) 無回答 4(17.4%)
	2 その他の基準がある []	2 その他の基準がある []
(3) 対象者数	28,180.2人	3,139.1人
(4) 受診者数 ※把握可能な場合 記載してください	3,389.3人	1,116.8人
	うち40歳以上 男性 4,275.4人 女性 1,447.0人	うち40歳以上 男性 1,436.4人 女性 178.0人

3 肺がん検診

項目	被保険者	被扶養者
(1) 検査方法 (一次検診) (該当すべてに○)	1 胸部X線検査 24(96.0%)	1 胸部X線検査 20(95.2%)
	2 喀痰細胞診 9(36.0%)	2 喀痰細胞診 6(28.6%)
	3 胸部CT検査 2(8.0%)	3 胸部CT検査 2(9.5%)
	4 その他 1(4.0%)	4 その他 1(4.8%)
	[]	[]
	無回答 --	無回答 --

(1) で「1 胸部X線検査」に○をつけた方は、以下の設問にお答えください。

項目	被保険者	被扶養者
(2) 受診対象者の 決め方 (該当1つに○)	1 対象年齢 ① 35歳以上 9(37.5%) ② 40歳以上 2(8.3%) ③ ____歳～____歳 7(29.2%) 無回答 6(25.0%)	1 対象年齢 ① 35歳以上 6(30.0%) ② 40歳以上 4(20.0%) ③ ____歳～____歳 5(25.0%) 無回答 5(25.0%)
	2 その他の基準がある []	2 その他の基準がある []
(3) 対象者数	38,471.7人	4,350.2人
(4) 受診者数 ※把握可能な場合 記載してください	5,368.5人	1,717.9人
	うち40歳以上 男性 5,996.7人 女性 2,018.8人	うち40歳以上 男性 2,561.7人 女性 341.5人

4 乳がん検診

項目	被保険者	被扶養者
(1) 検査方法 (一次検診) (該当すべてに○)	1 マンモグラフィ検査 22(100.0%)	1 マンモグラフィ検査 18(90.0%)
	2 視触診検査 15(68.2%)	2 視触診検査 13(65.0%)
	3 乳房超音波(エコー)検査 14(63.6%)	3 乳房超音波(エコー)検査 13(65.0%)
	4 その他 --	4 その他 --
	[]	[]
	無回答 --	無回答 --

(1) で「1 マンモグラフィ検査」に○をつけた方は、以下の設問にお答えください。

項目	被保険者	被扶養者
(2) 受診対象者の 決め方 (該当1つに○)	1 対象年齢	1 対象年齢
	① 35歳以上 7(31.8%)	① 35歳以上 6(33.3%)
	② 40歳以上 7(31.8%)	② 40歳以上 6(33.3%)
	③ ____歳~____歳 4(18.2%)	③ ____歳~____歳 3(16.7%)
	無回答 4(18.2%)	無回答 3(16.7%)
	2 その他の基準がある []	2 その他の基準がある []
(3) 対象者数	2,320.6人	2676.2人
(4) 受診者数 ※把握可能な場合 記載してください	288.5人	570.6人
	うち40歳以上 女性 276.3人	うち40歳以上 女性 626.8人

5 子宮頸がん検診

項目	被保険者	被扶養者
(1) 検査方法 (一次検診) (該当すべてに○)	1 細胞診 (医師による採取) 21 (95.5%)	1 細胞診 (医師による採取) 20 (100%)
	2 細胞診 (自己採取) 7 (31.8%)	2 細胞診 (自己採取) 7 (35.0%)
	3 HPV検査 (医師による採取) 1 (4.5%)	3 HPV検査 (医師による採取) 1 (5.0%)
	4 HPV検査 (自己採取) 1 (4.5%)	4 HPV検査 (自己採取) 1 (5.0%)
	5 その他 2 (9.1%)	5 その他 2 (10.0%)
	[無回答 1 (4.5%)	[無回答 --

(1) で「1 細胞診 (医師による採取)」に○をつけた方は、以下の設問にお答えください。

項目	被保険者	被扶養者
(2) 受診対象者の 決め方 (該当1つに○)	1 対象年齢 ① 20歳以上 6 (28.6%) ② 40歳以上 1 (4.8%) ③ ____歳～____歳 8 (38.1%) 無回答 6 (28.6%)	1 対象年齢 ① 20歳以上 4 (20.0%) ② 40歳以上 5 (25.0%) ③ ____歳～____歳 8 (40.0%) 無回答 3 (15.0%)
	2 その他の基準がある []	2 その他の基準がある []
(3) 対象者数	<u>2,793.8</u> 人	<u>2,924.7</u> 人
(4) 受診者数 ※把握可能な場合 記載してください	<u>480.0</u> 人	<u>689.1</u> 人
	うち 20歳以上 女性 <u>433.0</u> 人	うち 20歳以上 女性 <u>611.4</u> 人

問4 貴保険者のがん検診の周知についてお答えください。

(1) がん検診の周知はどのように行っていますか。(該当すべてに○)	
1 保険者がポスターや広報、イントラネットなどで、対象者全体に対して周知	22(68.8%)
2 保険者がメールや手紙などで、対象者個人に対して通知	7(21.9%)
3 事業所の産業医や保健師が直接対象者に知らせる	1(3.1%)
4 共同で実施している事業所から周知	11(34.4%)
5 検診機関が直接対象者に知らせる	1(3.1%)
6 その他 <u>※具体的に記載してください</u>	(4(12.5%))
7 行っていない	1(3.1%)
無回答 --	

問5 貴保険者のがん検診一次検診結果の把握状況についてお答えください。

(1) がん検診の個人ごとの結果について把握していますか。(該当1つに○)	
1 すべての受診者の検診結果を把握している	16(50.0%) ⇒(2)へお進みください
2 一部の受診者の検診結果を把握している	9(28.1%) ⇒(2)へお進みください
3 把握していない	7(21.9%) ⇒(3)へお進みください
無回答 --	

(2) がん検診の個人ごとの結果はどのように把握していますか。(該当すべてに○)	
1 がん検診を行う機関から提供を受けている	20(80.0%)
2 共同で実施している事業所から提供を受けている	4(16.0%)
3 受診者本人から提供を受けている	8(32.0%)
4 その他 <u>※具体的に記載してください</u>	(--)
無回答 --	

(3) がん検診の個人ごとの結果を把握していない理由を教えてください。(該当すべてに○)	
1 検診対象者数や受診者数を把握できていないため	2(28.6%)
2 検診結果は個人情報であるため	3(42.9%)
3 把握するだけの体制・時間がない	4(57.1%)
4 希望者のみ検診を受診しており、結果把握が困難なため	4(57.1%)
5 がん検診は法定検診ではなく、結果を把握する必要がないため	5(71.4%)
6 その他 <u>※具体的に記載してください</u>	(--)
無回答 --	

問6 貴保険者におけるがん検診未受診者への対応についてお答えください。

(1) がん検診の未受診者に対して再度のお知らせ(受診勧奨)を行っていますか。
(各がんについて、該当1つに○)

	被保険者					被扶養者				
	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん
1 行っている	6 (20.7%)	6 (18.8%)	5 (20.0%)	4 (18.2%)	4 (18.2%)	5 (20.8%)	6 (23.1%)	5 (23.8%)	4 (20.0%)	4 (20.0%)
2 行っていない	19 (65.5%)	22 (68.8%)	16 (64.0%)	16 (72.7%)	16 (72.7%)	15 (62.5%)	16 (61.5%)	12 (57.1%)	14 (70.0%)	14 (70.0%)
無回答	4 (13.8%)	4 (12.5%)	4 (16.0%)	2 (9.1%)	2 (9.1%)	4 (16.7%)	4 (15.4%)	4 (19.0%)	2 (10.0%)	2 (10.0%)

問7 貴保険者のがん検診において、精密検査が必要となった方(要精検者)の把握状況についてお答えください。

(1) がん検診の要精検者を把握していますか。(該当1つに○)

- 1 すべての受診者について把握している 13(40.6%) ⇒(2)へお進みください
- 2 一部の受診者について把握している 8(25.0%) ⇒(2)へお進みください
- 3 把握していない 11(34.4%) ⇒(3)へお進みください

無回答 --

(2) がん検診の要精検者をどのように把握していますか。(該当すべてに○)

- 1 がん検診を行う機関から情報提供を受けている 16(76.2%)
- 2 共同で実施している事業所等から情報提供を受けている 6(28.6%)
- 3 受診者本人が申告をする 3(14.3%)
- 4 その他 ※具体的に記載してください

(1(4.8%))

無回答 --

(3) がん検診の要精検者を把握していない理由をお答えください。(該当すべてに○)

- 1 検診結果は個人情報であるため 3(27.3%)
- 2 把握するだけの体制・時間がない 6(54.5%)
- 3 希望者のみ検診を受診しており、結果把握が困難なため 7(63.6%)
- 4 がん検診は法定検診ではなく、結果を把握する必要がないため 5(45.5%)
- 5 その他 ※具体的に記載してください

(--)

無回答 --

問8 貴保険者においてがん検診の要精検者に対して受診を促す取組の状況についてお答えください。

(1) 要精検者に対し、検査結果通知のほかに精密検査の受診を促す取組を行っていますか。(各がんについて、該当1つに○)

	被保険者					被扶養者				
	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん
1 行っている ⇒(2)へ	9 (31.0%)	13 (40.6%)	9 (36.0%)	6 (27.3%)	7 (31.8%)	5 (20.8%)	9 (34.6%)	5 (23.8%)	4 (20.0%)	4 (20.0%)
2 行っていない ⇒問9へ	12 (41.4%)	11 (34.4%)	8 (32.0%)	8 (36.4%)	8 (36.4%)	11 (45.8%)	10 (38.5%)	8 (38.1%)	10 (50.0%)	10 (50.0%)
無回答	8 (27.6%)	8 (25.0%)	8 (32.0%)	8 (36.4%)	7 (31.8%)	8 (33.3%)	7 (26.9%)	8 (38.1%)	6 (30.0%)	6 (30.0%)

(2) 要精検者への精密検査の受診勧奨の方法を教えてください。(該当すべてに○)

- 1 保険者がポスターや広報、ホームページなどで、対象者全体に対して周知 1(7.1%)
 - 2 保険者がメールや手紙などで、対象者個人に対して通知 6(42.9%)
 - 3 事業所の産業医や保健師が直接対象者に知らせる 2(14.3%)
 - 4 共同で実施している事業所等から周知 6(42.9%)
 - 5 検診機関が直接対象者に知らせる 7(50.0%)
 - 6 その他 ※具体的に記載してください
(--)
- 無回答 --

問9 貴保険者で実施しているがん検診の受診者を増やす取組についてお答えください。

(1) がん検診の受診者を増やす取組を実施していますか。(該当1つに○)

- 1 実施している 22(68.8%) ⇒(2)へお進みください
 - 2 実施していない 10(31.3%) ⇒問10へお進みください
- 無回答 --

(2) 貴保険者で実施しているがん検診の受診者を増やす取組について教えてください。
(該当すべてに○)

そのうち最も効果があると思われるものに一つ◎をつけてください。

- 1 検診受診費用の補助 20(90.9%)
 - 2 検診を実施する近隣の医療機関との連携 5(22.7%)
 - 3 申込方法の簡素化など、検診受診手続きの利便性向上 10(45.5%)
 - 4 手紙や電子メールなどによる、被保険者個人への受診勧奨や情報提供 4(18.2%)
 - 5 広報誌やホームページ等を使った被保険者全体への受診勧奨や情報提供 14(63.6%)
 - 6 特定健診とがん検診の同時実施 12(54.5%)
 - 7 がん検診に関する勉強会や講演会、セミナーの開催 1(4.5%)
 - 8 県や市町村が作成したがん検診のチラシやパンフレット等による情報提供 2(9.1%)
 - 9 受診促進につながる動機づけ(ポイントプログラムや特典等) --
 - 10 その他 ※具体的に記載してください
(1(4.5%))
- 無回答 --

問10 貴保険者のがん患者への支援の取組についてお答えください。

(1) がん患者への支援の取組についてお答えください。(該当すべてに○)

- 1 事業所または医療保険者を通じた給料保障の制度 5(14.7%)
 - 2 電話または対面での相談制度 1(2.9%)
 - 3 その他 ※具体的に記載してください
(1(2.9%))
 - 4 行っていない 28(82.4%)
- 無回答 --

問11 がん検診に関する県や市町村に対する要望についてお答えください。

(1) がん検診に関する県や市町村に対する要望についてお答えください。
(該当すべてに○)

- 1 がん検診の受診を呼びかけるキャンペーンを推進してほしい 8(23.5%)
 - 2 がん検診実施の重要性を経営層に呼びかけるセミナー等を開催してほしい 8(23.5%)
 - 3 被保険者向けの啓発資料を作成し、提供してほしい 13(38.2%)
 - 4 職域におけるがん検診促進のための制度を作してほしい 10(29.4%)
 - 5 がん検診に関する費用の助成を行ってほしい 11(32.4%)
 - 6 取組が優良な事業所や医療保険者を表彰してほしい 3(8.8%)
 - 7 職域と自治体が連携できる場や仕組みを作してほしい 10(29.4%)
 - 8 その他 ※具体的に記載してください
(1(2.9%))
 - 9 要望は特にない 4(11.8%)
- 無回答 --

問 12 埼玉県のがん検診受診率についてお答えください。

【参考】がん検診受診率（平成 28 年国民生活基礎調査）

	胃がん		大腸がん		肺がん		乳がん	子宮頸がん
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	女性	女性
埼玉県	42.4%	32.6%	42.8%	38.5%	48.0%	38.7%	35.1%	30.3%
全国	46.4%	35.6%	44.5%	38.5%	51.0%	41.7%	36.9%	33.7%
埼玉県 40 歳代	35.7%	29.6%	35.9%	31.4%	42.7%	34.4%	38.8%	41.0%
全国 40 歳代	45.4%	33.4%	42.3%	35.7%	49.0%	38.8%	41.0%	42.2%

（1）埼玉県のがん検診受診率は全国平均を下回っています。特に 40 歳代男性が低い傾向にあります。このことについてどのように感じるかお答えください。

（該当 1 つに○）

- 1 実感がある 13(38.2%)
 2 そのような実感はない 19(55.9%)
 3 その他 ※具体的に記載してください
 (2(5.9%))

無回答 --

（2）埼玉県で 40 歳代男性のがん検診受診率が低い理由についてお答えください。

（該当すべてに○）

そのうち最も大きな理由と思われるものに一つ◎をつけてください。

- 1 時間がとれない 22(64.7%)
 2 費用がかかる 9(26.5%)
 3 検査等に不安がある 5(14.7%)
 4 毎年受ける必要性を感じない 12(35.3%)
 5 健康状態に自信があり、必要性を感じない 12(35.3%)
 6 心配な時はいつでも医療機関を受診できる 9(26.5%)
 7 結果が不安なため、受けたくない 3(8.8%)
 8 めんどく 19(55.9%)
 9 その他 ※具体的に記載してください
 (2(5.9%))

無回答 1(2.9%)

ご回答いただいた方について、ご記入をお願いします。

医療保険者名	
所在地	
御担当者名	
御所属	
TEL	
MAIL	

- ※ 調査の集計結果は、埼玉県のホームページ等で公表します。その際、医療保険者名がわかる形式での公表は行いません。
- ※ 調査票に未記入や不明な箇所があった場合、調査担当者より照会をさせていただく場合がございます。
- ※ 貴保険者の取組について、今後の埼玉県の施策の参考とさせていただくため、後日お話を聞かせていただく場合がございます。その際は、ご協力のほどよろしくお願いします。

質問は以上です。ご協力いただき、ありがとうございました。
調査票は返信用封筒に入れていただき、10月23日（水）までに
投函してください。（なお、封筒に切手を貼る必要はありません。）

令和元年度 職域におけるがん検診実施状況調査

令和2年3月発行

発行：埼玉県保健医療部疾病対策課
埼玉県さいたま浦和区高砂3-15-1
電話 048-830-3599